FUJIFILM

DIGITAL CAMERA

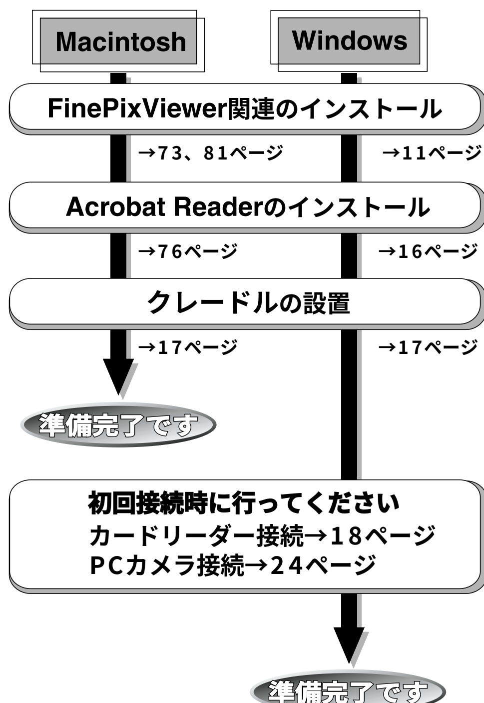
FinePix 50i MP2.0

MP Version 2.0 for Windows® and Macintosh™

ソフトウェア取扱ガイド

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。この「ソフトウェア取扱ガイド」には、カメラとパソコンを接続してお使いいただくために必要な手順が、まとめられています。下記の手順をよくお読みになり、正しくお使いください。

● 本製品の関連情報は、下記のホームページをご覧ください。
http://www.fujifilm.co.jp/ または http://www.finepix.com/









BL00114-100(1) J

重　要

お客様へ…ご使用になられる前に必ずお読みください。

ご注意：CD-ROMのパッケージ開封前に必ずお読みください。

富士写真フイルム株式会社がお客様に提供するCD-ROMのパッケージ開封前に必ず本ソフトウェア使用許諾契約書をお読みください。お客様は、本ソフトウェア使用許諾契約書に同意された場合にのみ、CD-ROMに記録されたソフトウェアを使用できます。
お客様がCD-ROMのパッケージを開封された場合、お客様は本ソフトウェア使用許諾契約書に同意されたものとみなします。

ソフトウェア使用許諾契約書

お客様と富士写真フイルム株式会社（以下富士フイルムといいます）は、富士フイルムがお客様に提供するCD-ROMに記録されたソフトウェアの使用につき、以下のとおり契約します。
富士フイルム以外の事業者のソフトウェアで、本契約とは別の使用許諾契約が付されたソフトウェアの使用については、当該使用許諾契約の規定が本契約に優先するものとします。

１．定義
(１)本CD-ROMとは、富士フイルムがお客様に提供するCD-ROM「Software for FinePix MP」を指します。
(２)本ソフトとは、富士フイルムがお客様に提供する、本CD-ROMに記録されたソフトウェアを指します。
(３)関連資料等とは、富士フイルムがお客様に提供する本ソフトの使用説明書その他本ソフトに関する資料を総称して指します。
(４)本製品とは、富士フイルムが提供する本CD-ROMと関連資料等を総称して指します。

２．使用権の許諾
富士フイルムはお客様に対し、本ソフトに関する以下の非独占的、譲渡不能の権利を許諾します。
①機械読み取り可能な形式で、１台のコンピューターに本ソフトをインストールし、使用する権利
②バックアップ目的にて本ソフトを１部に限り複製する権利

３．禁止事項
(１)お客様は富士フイルムの事前の書面による承諾なく、本ソフト、本CD-ROMおよび関連資料等の第三者への譲渡、貸与または占有の移転その他の処分をし、また富士フイルムより許諾された権利を第三者に再許諾等してはいけません。
(２)お客様は、本契約にて明示的に認められた場合を除き、本ソフトおよび関連資料等を複製してはいけません。
(３)お客様は、本ソフトおよび関連資料等を改変・変更・翻案し、また本ソフトおよび関連資料等に付された著作権表示その他財産権の表示を削除してはいけません。
(４)お客様は、本ソフトのリバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルをしてはいけません。また第三者をしてこれらの行為をさせてはいけません。

４．著作権その他の知的財産権
本ソフトおよび関連資料等に関する著作権その他の知的財産権は、富士フイルムまたは本ソフトおよび関連資料等に記載された権利者に帰属します。本契約によりお客様に許諾された場合を除き、明示または黙示を問わずいかなる権利もお客様に譲渡されまたは許諾されません。

５．保証および免責
(１)お客様が本製品をお買上げ後９０日以内に本CD-ROMに読み取り不能等の物理的欠陥が見つかった場合、富士フイルムは無償にて良品と交換します。
(２)本製品による第三者の著作権その他知的財産権の侵害の有無に関し、富士フイルムは何ら保証を行わないものとし、本製品の使用による第三者の著作権その他知的財産権の侵害およびそれによって生じるすべての損害につき、富士フイルムは一切責任を負いません。
(３)本製品は提供時の状態のままお客様に提供されるものです。富士フイルムは、第(１)項に定めるほか、商品性の保証、特定目的への適合性その他本製品につき、一切保証しません。

６．責任の制限
富士フイルムは、「５．保証および免責」に明記されている場合を除き、いかなる場合においても、本製品の使用や使用不能から生じる損害（逸失利益、付随的、特別あるいは結果的な損害を含みますがこれに限りません）について一切責任を負いません。

７．輸出関連法の遵守
お客様は、本ソフトを日本国の「外国為替及び外国貿易法」その他の輸出規制関連法に違反して日本国外に持ち出す等の行為を行ってはなりません。

８．解除
お客様が本契約に違反した場合は、富士フイルムは何らの通知・催告をすることなく直ちに本契約を解除することができます。

９．契約期間
本契約は、お客様が本ソフトの使用を開始した日に発効し、「８．解除」に基づき本契約が解除され、またはお客様が本ソフトの使用を終了するときまで有効とします。

１０．契約終了後の義務
本契約が終了した場合、お客様はお客様の責任にて本ソフト（複製物を含む）、本CD-ROMおよび関連資料等をすべて消去・廃棄するものとします。

１１．特記事項
本ソフトのうち音楽転送アプリケーションソフトウェア「Audio Downloading Software」、「RealJukebox Plug-In for FinePix」には、日本電信電話株式会社あるいは東日本電信電話株式会社（以下NTT東日本といいます）が著作権その他の知的財産権を有するプログラムが使用されています。本契約における当該プログラムの使用許諾は、NTT東日本と富士フイルム間との使用許諾契約によるものです。NTT東日本と富士フイルムとの使用許諾契約が終了した場合、当該プログラムのお客様に対する権利許諾者は富士フイルムからNTT東日本になること、およびお客様に対し富士フイルムが本契約上負っていたすべての義務は引き続き富士フイルムが負うことを、お客様は承認するものとします。



本製品に同梱されているCD-ROMを音楽用CDプレーヤーにかけないでください。
耳に障害を負う恐れや、スピーカー、イヤホンなどを破損する恐れがあります。

本書はパーソナルコンピュータ（以下パソコンといいます）とWindows、Macintoshの使用方法に関する基本的な知識をお持ちになっていることを前提として書かれています。
パソコンとWindows、Macintoshの使用方法については、それぞれに付属のマニュアルをご覧ください。

■用語と商標について

- InfoBindは、東日本電信電話株式会社・日本電信電話株式会社・神戸製鋼の共同開発による著作権保護の方式です。固有のIDを持つ記憶媒体を対象とし、IDによる暗号化を行うことでメディア間でコピーしても再生できないようにし、デジタルコンテンツの著作権を保護しています。
- SVQファイルとは、InfoBind方式で用いられるファイルフォーマット形式です。スマートメディアの固有ID情報を用いた暗号化により、メディア間でコピーしても再生できないようにされており、違法コピーが抑止されています。
- MP3とは、MPEG Audio Layer-3の略で、MPEGという動画・音声圧縮規格の中の音声圧縮の一方式です。音声のうち人間の聴き取りにくい情報をカットすることでデータサイズを約1/10に圧縮します。
- Microsoft Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
- Macintosh、iMac、MacOSは、米国Apple Computer, Inc. の登録商標です。
- QuickTimeおよびQuickTimeロゴは、ライセンスに基づいて使用される商標です。QuickTimeロゴは、米国およびその他の国々で登録された商標です。
- Adobe Acrobatは、Adobe Systems Inc. の登録商標です。
- SmartMedia™は、株式会社 東芝の商標です。
- VideoImpression™は、ArcSoft, Inc.の商標です。
- その他の社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

目　次

Windows
Macintosh

表記について

注意	**必ず守っていただきたい重要なご注意です。**
＊	**ご注意です。**
	**補足説明です。**
ヒント	**知っておくと便利な事項です。**

はじめに

用語の解説

パソコンを使うときに最低限知っておきたいこと、知っておくと便利なことを紹介します。操作の詳細についてはパソコンの使用説明書をご覧ください。

■クリック/ダブルクリック

クリック：マウスの左ボタン（Windows）/ボタン（Macintosh）を1回押し、離すことです。

☞ファイル／フォルダ／ウィンドウ／ボタンなどを選択します。

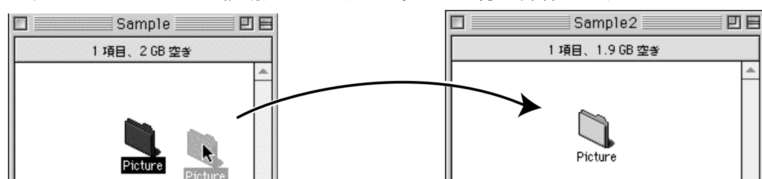
ダブルクリック：マウスの左ボタン（Windows）/ボタン（Macintosh）を続けて2回クリックすることです。

☞ファイル／フォルダなどを開きます。



■ドラッグ＆ドロップ

ファイル・フォルダの移動／コピー／登録などで行う操作です。



ドラッグ

1. マウスポインタを操作したいファイルやフォルダのアイコン上に合わせます。
2. マウスのボタンを押したまま、マウスを動かして移動します。

ドロップ

目的の場所でボタンを離します。

■メニュー

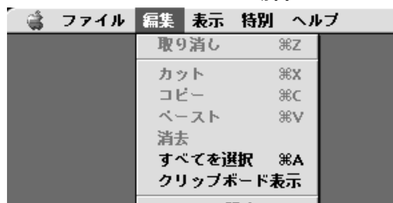
画面の一辺に表示される機能の一覧のことです。例として、「ファイル」メニュー、「編集」メニューなどが挙げられます。

メニューをクリックすると実行できる処理が表示され、マウスを動かして選択できるようになります。

＜Windowsの場合＞



＜Macintoshの場合＞



■アプリケーションソフト
ワープロや表計算、画像編集など、ユーザーの目的のために使用するソフトウェアのことです。

■ドライバ
パソコンの周辺機器を動作させるためのソフトウェアのことです。

■ドライブ
パソコンの周辺機器で、ファイルの書き込み/読み出しを行う装置のことです。
特にメディアを挿入して使うものをリムーバブルディスクドライブといいます。
ドライブの例として、CD-ROMドライブ、フロッピーディスクドライブなどがあります。デジタルカメラもドライブとして扱えます。



Windowsのドライブアイコン



Macintoshのドライブアイコン

■ファイル
パソコンのハードディスクや、スマートメディアに保存されているデータのことです。パソコン・カメラは、この単位でデータの管理を行っています。例えば、画像1枚が1ファイル、音楽1曲が1ファイルです。

■フォルダ
関連のあるファイルなどをまとめておく場所のことです。他のフォルダも入れることができます。

■インストール
ソフトウェアをパソコンに組み込む作業のことです。

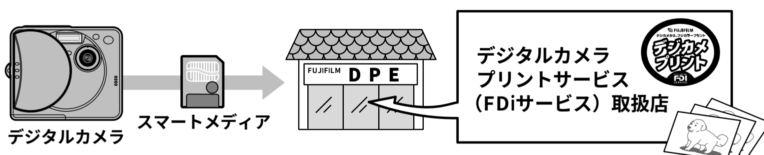
■アンインストール
ソフトウェアをパソコンから削除し、設定をインストール前の状態に戻すことです。

■サムネイル
複数の画像を一覧するときに作成される、縮小した画像のことです。FinePixViewerでは、サムネイルをダブルクリックすると元の画像が表示されます。

■MP3
MPEG-1 Audio Layer3の略称で、オーディオのファイル形式のひとつです。

■DPOF（ディーポフ）
プリントしたい画像を指定する情報をスマートメディアに記録するためのフォーマットです。

■FDiサービス（エフディーアイサービス）
デジタルカメラで撮影した画像をプリントするサービスです。画像ネットサービスで注文することもできます。



■サーバー
インターネットなどのコンピュータネットワークで、接続するユーザーにサービスやデータを提供する、コンピュータのことです。

■ブラウザ
インターネット上のホームページを閲覧するためのソフトウェアのことです。例として、Internet Explorer、Netscape Navigatorなどがあります。

■Administrator（アドミニストレータ）
コンピュータネットワークなどの管理者のことです。Windows 2000、Windows XPですべての機能を使えるように設定するには、ユーザー権限をAdministratorにする必要があります。

■ユーザーID（ユーザーアイディー）
ユーザーを区別するための名前で、サーバーにログインする際に入力します。
画像ネットサービスのユーザー登録で、初めてログインする際には、あなたの好きな名前を英数字で入力してください。

■パスワード
ユーザーIDが不正に使用されるのを防ぐための暗証番号で、サーバーにログインする際に入力します。
画像ネットサービスのユーザー登録で、初めてログインする際には、他人に見破られない暗証番号を英数字で入力してください。

■SSL（Secure Sockets Layer）
セキュリティ機能（機密保持）を強化した通信方式です。これを使用すると、より安全にインターネットでデータをやり取りできます。

インターネットを利用する際のご注意・知っておくと便利なこと

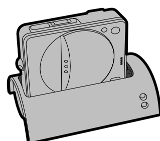
■料金について
インターネットの利用に必要な料金には次のようなものがあります。

通話料金	回線を使う代金として、電話会社に支払います。
接続料金	サーバーへの接続・データの保管（E-mail、ホームページ）の代金として、プロバイダに支払います。

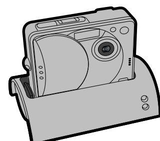
＊通話や接続する時間に応じて料金が変わる場合は、無駄な接続をなくすためにパソコンの自動切断の機能をご利用になることをおすすめします。
＊弊社の画像ネットサービスには、サービス料金が無料のものと有料のものがあります。
＊オンラインショッピング／各種サービスを利用した場合は、通話料金・接続料金とは別に、商品料金・サービス料金が請求されます。

■ウイルスについて
パソコンがウイルスに感染すると、大切なデータを破壊したり、アドレス帳に登録されている人に勝手にメールを送りつけたりします。メールの添付ファイルやダウンロードしたファイルで中身のよくわからないものは、ダブルクリックしないでください。

<画像の楽しみ方いろいろ>



レンズカバーを閉じてクレードルに載せると、「カードリーダー」接続になります。



レンズカバーを開けてクレードルに載せると、「PCカメラ」接続になります。

パソコン

USB Mass Storage Driver（ユーエスビー マス ストレージ ドライバー）

デジタルカメラをUSB Mass Storage（リムーバブルディスクドライブ、カードリーダー）として使用できます。

USB PC Camera Driver（ユーエスビー ピーシー カメラ ドライバー）

デジタルカメラをPCカメラとして使用できます。

Exif Launcher（イグジフ ランチャ）

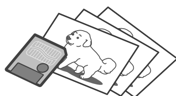
カメラを接続したときFinePixViewerを起動します。

FinePixViewer（ファインピックスビュアー）

カメラやパソコン内の画像の一覧表示／プリント／インデックスプリント／画像の表示／簡単な加工ができます。



DP Editor（ディーピー エディター）



デジタルカメラプリントサービス（FDiサービス）またはDPOF（デジタルプリントオーダーフォーマット）対応プリンターを利用してプリントを得る際に必要な、プリントについての情報を作成できます。

Acrobat® Reader™（アクロバット リーダー）

パソコンで、PDF書類を読むためのソフトウェアです。FinePixViewer、VideoImpressionなどの使用説明書を読むために必要です。



※ソフトウェアの構成は、ご使用のOSによって多少異なります。

ビデオインプレッション
VideoImpression™

動画の取り込みと
編集を行います。

ピクチャーハロー
PictureHello

テレビ電話を行います。
（Windows版のみ）

クィックタイム
QuickTime

動画などを再生するために
必要なソフトウェアです。

画像ネットサービス

ユーザー登録すると、いろいろなサービスを受けられます。



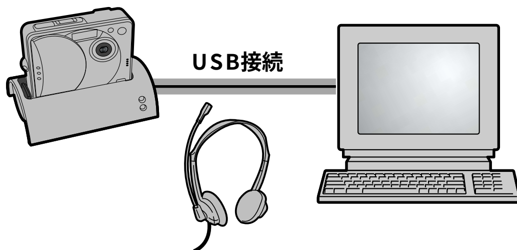
ユーザー登録するには
Windowsの方　：37ページ
Macintoshの方：97、103ページ
をご参照ください。

送受信：
インターネット経由

テレビ電話の相手

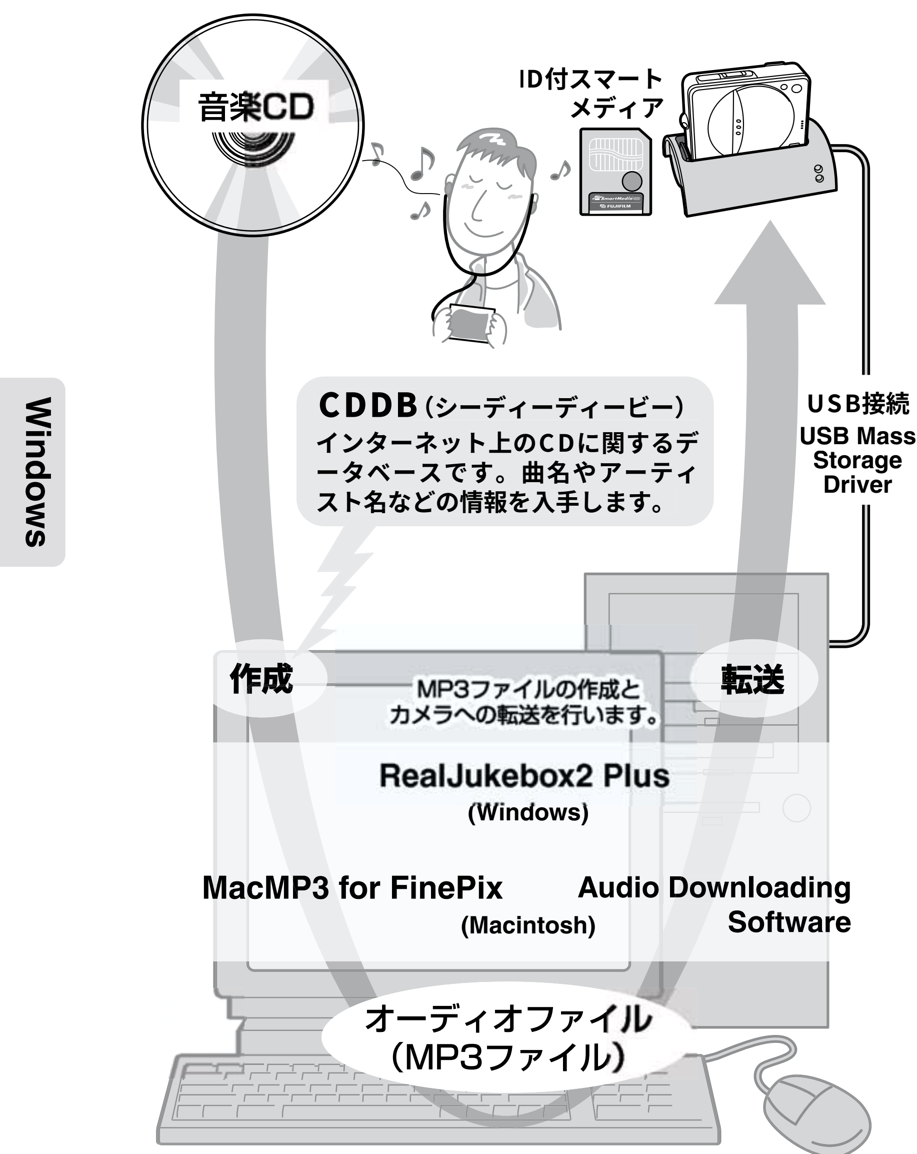
ファインピックスビュアー
FinePixViewer

ピクチャーハロー
PictureHello



使用条件（詳細は41ページをご参照ください）
- PCカメラ機能を持つ弊社カメラを使っていること
- インターネット接続できること
- サウンドカード、マイク、スピーカーが接続されているWindowsパソコンを使っていること

＜音楽と一緒にでかけよう＞



＊MP3ファイルを暗号化して転送しています。スマートメディア内の曲を、別のスマートメディアやパソコンにコピーしても再生できません。

Windowsパソコンにインストールします

ソフトウェアのインストール

インストール前にお確かめください

■動作環境

本ソフトウェアをお使いいただくには、以下の条件が揃っていることが必要です。
インストールを始める前にお確かめください。

対応機種	：DOS/V機(IBM PC/AT互換機)*1 NEC PC-98-NXシリーズ *1
OS	：Windows 98 日本語版（Second Editionを含む） Windows Millennium Edition（Windows Me）日本語版 Windows 2000 Professional 日本語版*2 Windows XP Home Edition 日本語版 Windows XP Professional 日本語版*2
CPU	：Pentium 200MHz以上を推奨 （Windows XPの場合は、PentiumIII800MHz以上を推奨）
メモリ	：64MB以上（Windows XPの場合は128MB以上）
ハードディスク空き容量	：インストールに必要な容量 …… 140MB以上 動作に必要な容量 ……………… 300MB以上
ディスプレイ	：800×600ドット以上、16ビットカラー以上
インターネット接続*3	：モデムまたはISDNでの接続　通信速度56kbps以上（推奨）
サウンド機能*4	：スピーカー、マイク、サウンドカード

*1 USBが標準サポートされ、上記のOSがプリインストールされたモデル。

*2 インストールするときには、管理者アカウント（例えば、“Administrator”）でログインしてください。

*3 画像ネットサービス、テレビ電話をご利用の際に必要です。インターネット接続できない場合でも、ソフトウェアのインストールは可能です。

*4 テレビ電話、VideoImpressionで音声を入出力する、またはRealJukebox2 Plusで音楽を再生するには、サウンド機能が必要です。

注意

- パソコンとカメラは、専用USBケーブルで直接、接続してください。延長ケーブルを接続したり、USBハブを経由すると、正常に動作しない場合があります。
- パソコンにUSBポートが2つ以上ある場合は、どのポートに接続してもかまいません。
- USBコネクタは奥まで差し込んで、確実に接続してください。正しく接続されていない場合は正常に動作しません。
- 増設USBインターフェースボードを使用した場合の動作保証はいたしません。
- Windows 95では使用できません。
- 自作パソコンや、OSをアップデートしたパソコンは、動作保証外です。
- インターネット接続にルータを使用している場合、およびLANを経由（LAN内とLAN外とを接続）している場合は、テレビ電話をご利用できません。
- Windows XPをお使いの場合に、インターネット接続ファイアウォール設定で「インターネットからのこのコンピュータへのアクセスを制限したり防いだりして、コンピュータとネットワークを保護する」にチェックマークが入っていると、テレビ電話をご利用できません。ファイアウォールの設定方法については、トラブルシューティング（→68ページ）をご参照ください。

Windows

ソフトウェアのインストールが完了するまで、カメラを接続しないでください。

❶ **パソコンの電源を入れて、Windowsを起動します。**

＊既に電源を入れて作業していた場合は、再起動してください。

注意 Windows 2000またはWindows XPをお使いの場合は、管理者アカウント（例えば、"Administrator"）でログオンしてください。

❷ **タスクバー上からアプリケーションの表示がなくなるまで、他のアプリケーションを終了してください。**

＜タスクバー＞



終了すべきアプリケーション（表示は実行されているアプリケーションによって異なります）

①タスクバー上のアプリケーションの表示の上でマウスの右ボタンをクリックします。

②開いたメニューの「閉じる」をクリックします。

＊詳しくは、パソコンの使用説明書、アプリケーションの使用説明書をご覧ください。

注意 インストールの途中で「---.dllが見つかりません」などのメッセージが表示される場合には、バックグラウンドで動いているアプリケーション（スクリーンセーバーなど）がありますので、プログラムの強制終了を行ってください。強制終了の方法については、Windowsの使用説明書をご覧ください。

❸ **同梱のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットすると、インストーラーが自動的に起動します。**

インストーラーを手動で起動するには

❶ **「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックして開きます。**

＊Windows XPをお使いの場合は、「スタート」メニューの「マイコンピュータ」をクリックします。

❷ **「マイコンピュータ」ウインドウの「FINEPIX」のCD-ROMアイコン上で右クリックして「開く」を選択します。**

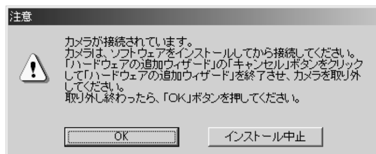
❸ **CD-ROMの中の「SETUP」または「SETUP.exe」をダブルクリックします。**


SETUP


SETUP.exe

＊ファイル名の表示方法は、パソコンの設定によって上のように異なる場合があります。
・拡張子（ファイルの種類を表す文字）の表示／非表示（例：Setup.exe／Setup）
・アルファベットの表示のしかた（例：Setup／SETUP）

❹ **インストール前のチェックが開始されます。「注意」画面が表示された場合は、その指示に従ってください。**



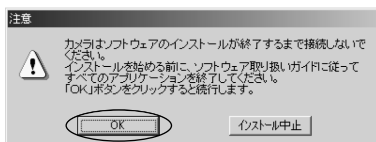


＊「新しいハードウェア」ウィザードが、「注意」画面の後ろに隠れている場合があります。
タスクバーで確認し、移動してから「キャンセル」ボタンをクリックしてください。





❺ **インストールの続行を確認する画面が表示されます。「OK」ボタンをクリックします。**



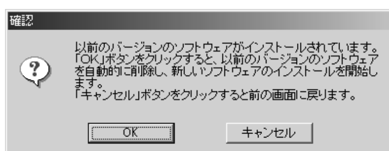
インストールを開始します

❶ **セットアップ画面が表示されます。「FinePixViewerのインストール」ボタンをクリックしてください。**

＊インストール内容について詳しく知りたいときは、「説明」ボタンをクリックします。



❷ **ソフトウェアのバージョンチェックが行われます。右の画面が表示された場合は、「OK」ボタンをクリックし、アンインストールしてください。**



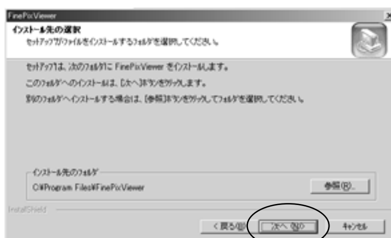
❸ **USBドライバがインストールされます。**

❹ **FinePixViewerをインストールします。**

①FinePixViewerのインストールが始まり、注意・警告が表示されます。確認したら、「次へ>」ボタンをクリックしてください。



②インストール先のフォルダを確認して、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

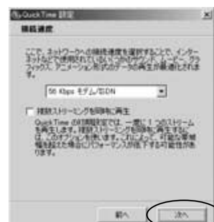


❺ 画面の指示に従って、QuickTimeをインストールします。

＊既にバージョン5.0以降のQuickTimeがインストールされている場合は、このインストールは行われません。



「ソフトウェア使用許諾契約」画面では、「同意します」をクリックしてください。



「接続速度」画面が表示された場合は、通信環境にあわせて設定し、「次へ」ボタンをクリックします。

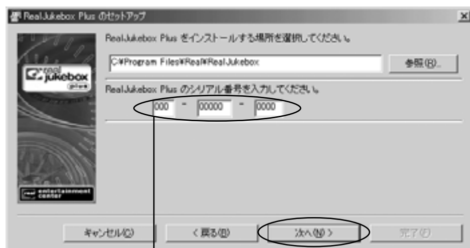
＊接続速度がわからない場合は、そのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。

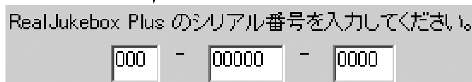
❻ 画面の指示に従って、NetMeetingをインストールします。

＊既に、NetMeeting3.01以降がインストールされている場合は、このインストールは行われません。

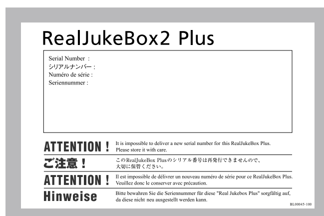
❼ 画面の指示に従って、VideoImpressionをインストールします。

❽ 次に、RealJukebox2 Plusをインストールします。





＜シリアルナンバーカード＞



シリアルナンバーを忘れないように書き込んでください。



同梱のシリアルナンバーカードを用意します。先頭にカーソルを合わせて、そのまま入力します（数字は上書きされます）。

注意 RealJukebox2 Plusのインストール中に再起動の確認画面が表示される場合がありますが、再起動しないでください。

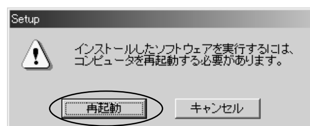
❾ 画面の指示に従って、RealJukebox Plug-In for FinePixをインストールします。

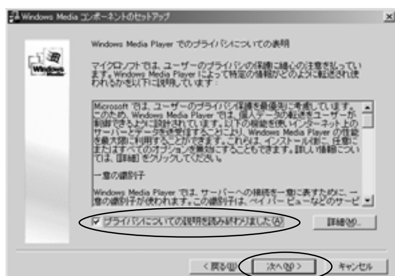
Windows



⑩ 画面の指示に従って、Windows Media Playerをインストールし、再起動します。

＊既に最新版がインストールされている場合は、このインストールは行われません。次の画面が表示されますので、「再起動」ボタンをクリックしてください。





この画面では、「プライバシについての説明を読み終わりました」にチェックマークを入れ、「次へ>」ボタンをクリックします。



「完了」ボタンをクリックすると、パソコンが再起動します。

⑪ Acrobat Readerをインストールします。

＊FinePixViewerの使用説明書（PDF）を読むためには、Adobe Systems社のAcrobat Readerをインストールする必要があります。

①「マイコンピュータ」を開き、CD-ROMアイコン上で右クリックして「開く」を選択してCD-ROM内を表示します。



②「SETUP」または「SETUP.exe」をダブルクリックします。

③インストーラー画面で「Acrobat Readerのインストール」ボタンをクリックします。



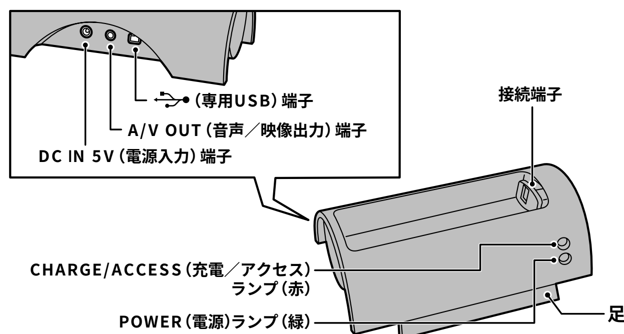
④画面の指示に従って、インストールしてください。

続けて、次ページへ進んでください。

クレードルの設置

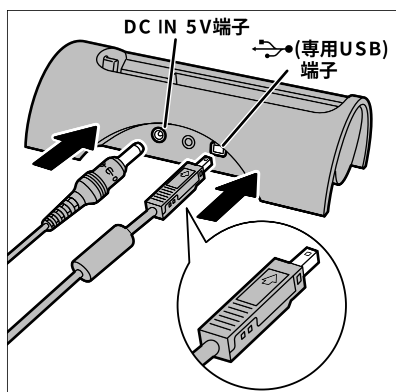
カメラをパソコンに接続するには、クレードルを使用します。また、次のような場合にもクレードルを使用します。

- **バッテリーを充電する（→カメラの使用説明書をご参照ください）**
- **テレビで画像を映す（→カメラの使用説明書をご参照ください）**



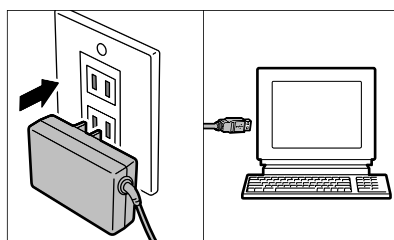
■クレードルのランプ表示について

POWERランプ（緑）	CHARGE/ACCESSランプ（赤）	状態
点灯	早い点滅	通信中
	遅い点滅	取り外し可（Macintoshの場合）
	消灯	待機中
消灯	消灯	充電完了または電池未装てん
	点灯	充電中



①クレードルに、同梱のACパワーアダプターと専用USBケーブルを接続します。

＊クレードル接続端子にしっかりと差し込んでください。



②ACパワーアダプターをコンセントに差し込みます。

③専用USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。

Windows

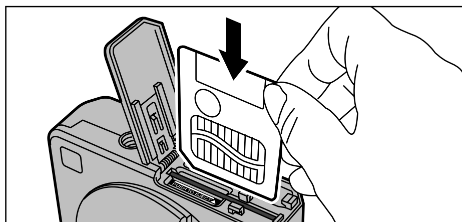
初回接続時に行ってください（カードリーダー接続）

実際にカメラをカードリーダー接続し、USB Mass Storage Driverが正常にインストールされたことを確認します。

> WindowsのCD-ROMが必要となる場合がありますので、あらかじめご用意ください。パソコンにWindowsのCD-ROMが付属していない場合は、パソコンの取扱説明書を見るか、パソコンのメーカーへお問い合わせください。

❶ 静止画撮影済みのスマートメディアをカメラにセットします。

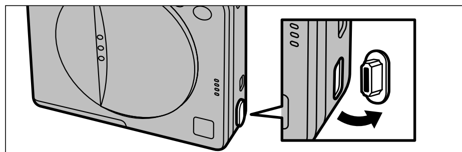
注意
- カメラ内のスマートメディアをパソコンでフォーマットしないでください。撮影できなくなることがあります。
- スマートメディアは弊社デジタルカメラで撮影したものをお使いください。



Windows

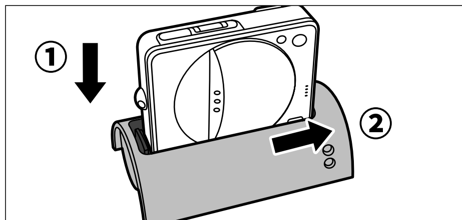
❷ カメラ側面の接続端子カバーを外します。

＊クレードルから外して使用する時には、ほこりを防ぐために接続端子カバーを取り付けます。クレードル使用時に外した接続端子カバーは、なくさないようにしてください。



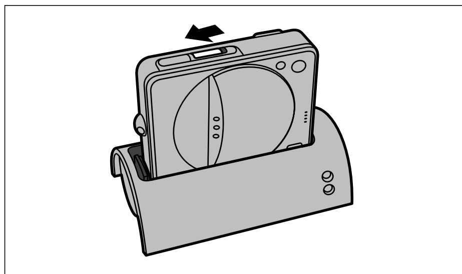
❸ カメラをクレードルに載せ、スライドさせて接続します。

＊クレードル接続端子にしっかりと差し込んでください。



❹ **レンズカバーを閉じた状態で、電源スイッチを“ POWER ”側にスライドさせ、電源を入れます。**

注意
- カメラを取り外すとき、電源を切るときは、必ず所定の手順で行ってください。
- カメラとパソコンを接続しているときは、以下の操作は行わないでください。スマートメディアまたはスマートメディア内のデータが破壊されることがあります。
カメラをクレードルから取り外す／USBケーブルを抜く／カメラ（電源スイッチ、操作ボタン、レンズカバー、スロットカバー等）に触れる



以降の手順は、パソコンのOSによって違います。

お使いのパソコンのOSの種類を調べるには

①「マイコンピュータ」を右クリックし、プロパティをクリックします。
②「システム」にお使いのOSの種類が表示されています。

<表示例：Windows 2000 Professional>

システム:
Microsoft Windows 2000
5.00.2195
Service Pack 1

<表示例：Windows Me>

システム：
Microsoft Windows Me
4.90.3000



Windows

Windows 98/98 SE/Me/2000

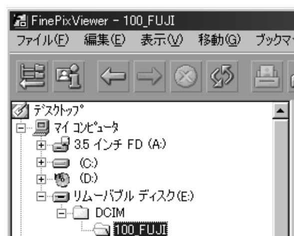
① **「新しいハードウェア」ウィザードが表示されます。設定が終わると消えますので、そのままお待ちください。**

＊次回以降の接続では、この手順は必要ありません。



② **FinePixViewerが自動的に起動し、スマートメディア内の画像が表示されます。また「マイコンピュータ」に新たにリムーバブルディスクアイコンが現れます。**





ヒント　FinePixViewerとともにインストールされるExif Launcherの機能により、カメラ接続時にFinePixViewerが自動起動します。ただし、スマートメディア内に静止画がない場合は、FinePixViewerは起動しません。

注意　FinePixViewerが自動起動せず、なおかつ [アイコン] が現れない場合は、ソフトウエアが正しくインストールされていません。カメラを取り外してからパソコンを再起動し、再インストールしてください。それでも問題が解決できないときは、トラブルシューティングをご参照ください。

Exif Launcherについて

・Exif Launcherは、インストールするとスタートアップメニューに登録されるのでWindowsの立ち上げ時に自動的に起動されます。

・タスクバーに図のアイコンが表示されているとき、Exif Launcherは動作しています。



・終了させるには、タスクバー上の「[アイコン]」アイコン上で右クリックし、「終了」メニューを選択します。

☞終了すると、タスクバー上のアイコンは消えます。

22ページの「カメラの取り外しかた（カードリーダー接続）」へ進んでください。

Windows

Windows XP

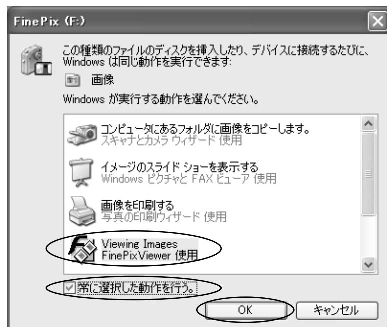
① **「新しいハードウェアが見つかりました」というヒントが、画面右下に表示されます。設定が終わると消えますので、そのままお待ちください。**

＊次回以降の接続では、この手順は必要ありません。



② **「自動再生」画面で、「FinePixViewer」を選択します。**

注意 「自動再生」画面が表示されない場合は、ドライブアイコンが表示されているのを確認した上で、もう一度ケーブルの抜き差しを行ってください。ドライブアイコンの表示がないときは、トラブルシューティングの「パソコンがカメラを認識しません」(63ページ)をご参照ください。

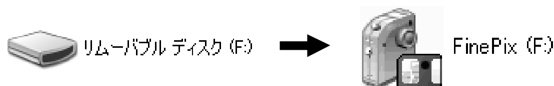


■スマートメディア内のファイルの種類とパソコンの動作

ファイルの種類	パソコンの動作／FinePixViewerの起動方法
静止画のみ	上記の手順で設定しておけば、FinePixViewerが自動起動します。
静止画とそれ以外のファイル(動画、音声)が混在	「自動再生」画面が表示されます。FinePixViewerを選択して、「OK」ボタンをクリックすると、FinePixViewerが起動します。
静止画以外のファイル(動画、音声)のみ	「自動再生」画面が表示されます。「何もしない」を選択して、「OK」ボタンをクリックし、スタートメニューからFinePixViewerを起動します。
ファイルなし	特別な動作は行われません。スタートメニューからFinePixViewerを起動します。

③ **「OK」ボタンをクリックするとFinePixViewerが起動します。また「マイコンピュータ」に新たにリムーバブルディスクアイコンが現れます。**

ヒント 次回以降の接続ではリムーバブルディスクのドライブ名とアイコンが、「FinePix」になります。



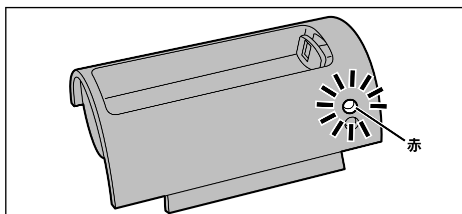
22ページの「カメラの取り外しかた(カードリーダー接続)」へ進んでください。

Windows

カメラの取り外しかた（カードリーダー接続）

❶ カメラを利用しているアプリケーション（FinePixViewerなど）をすべて終了します。

❷ クレードルのCHARGE/ACCESSランプ（赤）が点滅していないことを確認します。



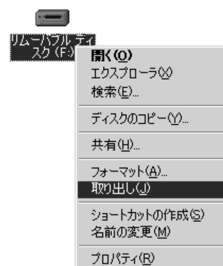
❸ カメラの電源を切る前の作業を行います。この手順は、パソコンのOSによって違います。

Windows 98/98 SE

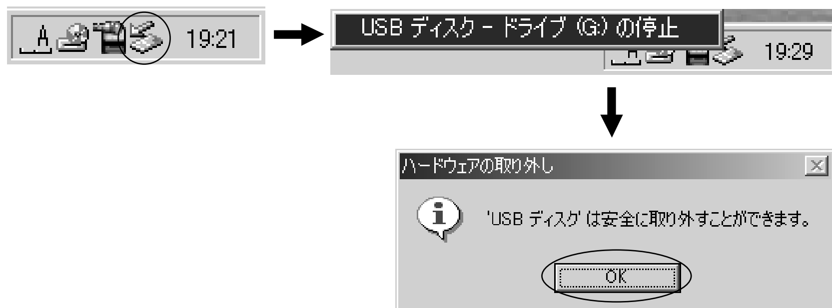
パソコンでの操作は必要ありません。

Windows Me

①マイコンピュータの中の“ リムーバブルディスク ”アイコンを右クリックし、取り出しをクリックします。



②タスクバー上の取り外しアイコンを左クリックし、「ハードウェアの取り外し」ダイアログで「OK」ボタンをクリックします。



Windows

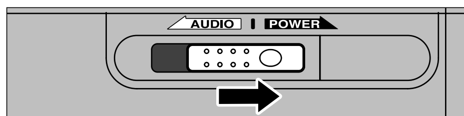
Windows 2000/XP

タスクバー上の取り外しアイコンを左クリックします。「ハードウェアの取り外し」というダイアログまたはヒントが表示されたら、それを閉じます。



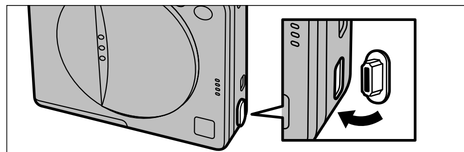
❹ カメラの電源を切ります。

注意 POWERランプ（緑）の消灯を確認してください。



❺ クレードルから取り外します。

❻ ほこりを防ぐため、接続端子カバーを取り付けます。



注意
- 必ずカメラ（リムーバブルディスク）内のファイルをすべて閉じて、「パソコンが通信中でないこと」を確認してください。
- Windows 2000 Professional、Windows XP、Windows Meで「ハードウェアの取り外し」を行わずにカメラを取り外したり、USBケーブルを抜くと、パソコンが正常に作動しないことがあります。
- パソコンの“ コピーしています ”という表示が消えてすぐ、カメラを取り外したり、USBケーブルを抜いたりしないでください。大きなサイズのデータをコピーした場合、パソコンの表示が消えても、読み込みがしばらく行われている場合があります。

これであなたは、カードリーダーでの接続と取り外しを行うことができるようになりました!!
続けて、次ページの「初回接続時に行ってください（PCカメラ接続）」に進んでください。

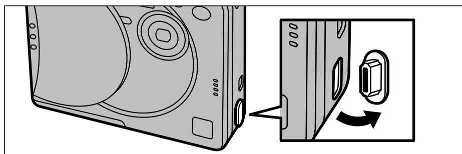
初回接続時に行ってください（PCカメラ接続）

実際にカメラをPCカメラ接続し、USB PC Camera Driverが正しくインストールされたことを確認します。

WindowsのCD-ROMが必要となる場合がありますので、あらかじめご用意ください。パソコンにWindowsのCD-ROMが付属していない場合は、パソコンの取扱説明書を見るか、パソコンのメーカーへお問い合わせください。

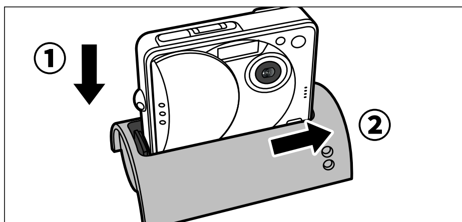
❶ カメラ側面の接続端子カバーを外します。

＊クレードルから外して使用する時には、ほこりを防ぐために接続端子カバーを取り付けます。クレードル使用時に外した接続端子カバーは、なくさないようにしてください。



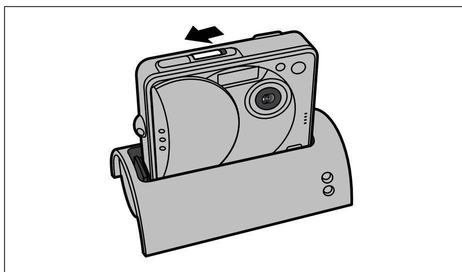
❷ カメラをクレードルに載せ、スライドさせて接続します。

＊クレードル接続端子にしっかりと差し込んでください。



❸ レンズカバーを開いた状態で、電源スイッチを“ POWER ”側にスライドさせ、電源を入れます。

注意
- カメラを取り外すとき、電源を切るときは、必ず所定の手順で行ってください。
- カメラとパソコンを接続しているときは、以下の操作は行わないでください。
  カメラをクレードルから取り外す／USBケーブルを抜く／カメラ（電源スイッチ、操作ボタン、レンズカバー等）に触れる。



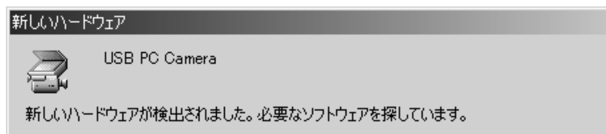
Windows

❹ **パソコンの動作を確認します。この手順は、パソコンのOSによって違います。**

＊次回以降の接続では、この手順は必要ありません。

Windows 98/98 SE/Me

「新しいハードウェア」ウィザードが表示されます。設定が終わると消えますので、そのままお待ちください。



Windows 2000

「デジタル署名が見つかりませんでした」ダイアログが表示されたら「はい」ボタンをクリックします。



Windows XP

① **「新しいハードウェアが見つかりました」というヒントが、画面右下に表示されます。そのまましばらくお待ちください。**

② **次の画面が表示されます。「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選び、「次へ>」ボタンをクリックします。**

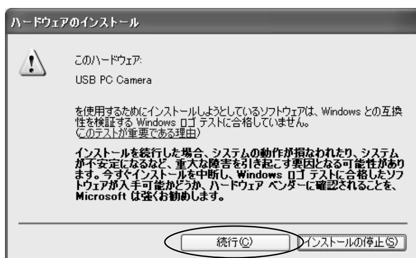


次ページへ

Windows

③ **次の画面が表示されます。「続行」ボタンをクリックしてください。**

USB PC Camera Driverの動作について、問題ないことを確認しております。



注意 「インストールの停止」ボタンをクリックすると、最初からインストールしなおしとなりますので、ご注意ください。

④ **「検索ウィザードの完了」画面が表示されます。「完了ボタン」をクリックしてください。**

---

❺ **FinePixViewerが自動的に起動し、ライブ画像が表示されます。**

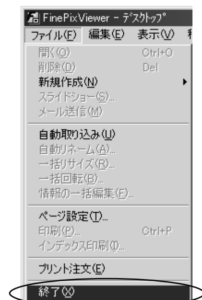
ヒント FinePixViewerとともにインストールされるExif Launcherの機能により、カメラ接続時にFinePixViewerが自動起動します。



PictureHelloでライブ画像が確認できたら、次ページの「カメラの取り外しかた（PCカメラ接続）」へ進んでください。
ライブ画像が確認できないときは、「トラブルシューティング」（66ページ）をご参照ください。

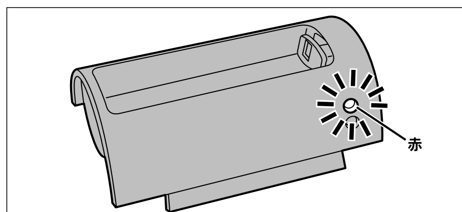
カメラの取り外しかた（PCカメラ接続）

❶ カメラを利用しているアプリケーション（FinePixViewerなど）をすべて終了します。



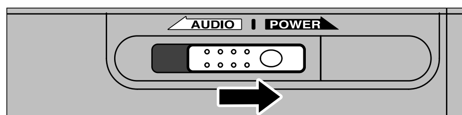
注意 この操作を行わないと、パソコンがハングアップする場合があります。

❷ クレードルのCHARGE/ACCESSランプ（赤）が点滅していないことを確認します。



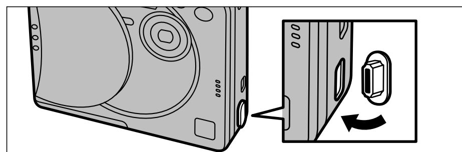
❸ カメラの電源を切ります。

注意 POWERランプ（緑）の消灯を確認してください。



❹ クレードルから取り外します。

❺ ほこりを防ぐため、接続端子カバーを取り付けます。



これであなたは、PCカメラでの接続と取り外しを行うことができるようになりました!!
続けて、次ページの「FinePixViewerを使ってみよう」へ進んでください。

FinePixViewerを使ってみよう

❶ パソコンを起動します。

❷ 静止画撮影済みのスマートメディアをセットします。

注意
- カメラ内のスマートメディアをパソコンでフォーマットしないでください。撮影できなくなることがあります。
- スマートメディアは弊社デジタルカメラで撮影したものをお使いください。

❸ カメラとパソコンを「カードリーダー」接続します（→18ページ）。

注意
- カメラを取り外すとき、電源を切るときは、必ず所定の手順で行ってください。
- カメラとパソコンを接続しているときは、以下の操作は行わないでください。スマートメディアまたはスマートメディア内のデータが破壊されることがあります。
カメラをクレードルから取り外す／USBケーブルを抜く／カメラ（電源スイッチ、操作ボタン、レンズカバー、スロットカバー）に触れる。

Windows

❹ FinePixViewerが自動起動します。
＊自動起動しない場合は、20ページをご参照ください。

❺ カメラはリムーバブルディスクとして接続されます。スマートメディア内の画像は、リムーバブルディスクの中の「DCIM」フォルダの中のフォルダにあります。

<マイコンピュータの中はこのようになります>



<FinePixViewerではこのようになります>



＊お使いのパソコンの画面と図の表示が異なる場合があります。

■FinePixViewer各部名称

フォルダツリー表示領域（→30ページ）

印刷ボタン（→31ページ）

表示モード切り換え

自動取り込みボタン（→30ページ）

スライドショーボタン

テレビ電話ボタン（→41ページ）



再生アプリケーション登録領域

サムネイル表示領域
スマートメディアに記録されたデータのサムネイルが表示されます。

サムネイル

インターネットサービス表示領域（→37ページ）
ユーザー登録すると、インターネットメニューが利用できます。

■FinePixViewerの主な機能

カメラの画像をパソコンに保存し、内容を確認する（→30ページ）
プリントする（→31ページ）
メールに画像を添付する（→34ページ）
画像ネットサービスを利用する（→37ページ）
テレビ電話する（→41ページ）

Windows

カメラの画像をパソコンに保存し、内容を確認するには

❶「自動取り込み」ボタンをクリックします。

☞FinePixViewerをインストールしたフォルダに、撮影日のフォルダ（「2000_0702」など）が作成され、そこに保存されます。



「自動取り込み」ボタン



❷ フォルダツリー表示領域で、保存したフォルダをクリックすると、フォルダ内の画像がサムネイル表示されます。

❸ サムネイルをダブルクリックすると、画像ウィンドウが開いて画像が表示されます。

矩形選択ツール：
画面上で切り抜き範囲が指定できます。

画像サイズ：
画像の大きさを変更できます。

右回転

左回転

手のひらツール：
画面の表示をスクロールします。

印刷

切り抜き

縮小：
画面の表示を縮小します。

拡大：
画面の表示を拡大します。

文字合成：
画面上に文字が記入できます。

ヒント 「設定」メニューの「自動取り込み設定」で、保存先やファイル名の変更などが設定できます。詳しくは「スタート」メニュー →「プログラム」→「FinePixViewer」にある「Japanese.pdf」をご参照ください。

プリントするには

❶ **目的の画像のサムネイルをダブルクリックします。**

❷ **「印刷」ボタンをクリックします。**

❸ **「印刷オプション」で必要な項目にチェックマークをいれます。**

❹ **「プレビュー」ボタンをクリックして、どのように印刷されるか確認します。確認できたら「閉じる」ボタンをクリックします。**

❺ **「OK」ボタンをクリックすると、印刷されます。**

<印刷設定画面>

用紙の中央に印刷するときに、チェックマークを入れます。

画像が切れないように印刷します。

撮影日を印刷するときに、チェックマークを入れます。

余白を最小限にして印刷します。

＊用紙のサイズ、印刷する向きなどの詳細を設定するときは、「プロパティ」ボタンをクリックします。詳しくは、お使いのプリンターの説明書をご参照ください。

<印刷プレビュー画面>

Windows

画像を消去するには

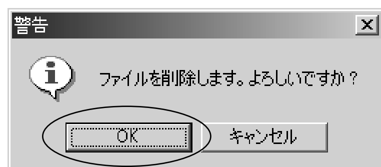
❶ **消去する画像を選択します。**

ヒント キーボードのShiftキー、Ctrlキーを押しながらクリックすると、複数選択できます。



❷ **キーボードのDeleteキーを押します。**

❸ **確認画面で「OK」ボタンをクリックすると、選択した画像が消去されます。**



Windows

使用説明書（PDF）の使い方

FinePixViewerの使用説明書（PDF）を読むためには、Adobe Systems社のAcrobat Readerをインストールする必要があります。インストール方法については、16ページをご参照ください。

■読み方

❶ **「スタート」メニュー →「プログラム」→「FinePixViewer」の中にある「Japanese.pdf」をクリックします。**

☞Acrobat Readerが起動し、内容を表示します。

❷ **目次またはしおりから、調べたい項目をクリックすると、そのページにジャンプします。**

ウィンドウ(W)　ヘルプ(H)
重ねて表示(C)　Ctrl+Shift+J
並べて表示(L)
すべて閉じる(A)　Ctrl+Alt+W
メニューバーを非表示(M)　F7
ツールバーを非表示(T)　F8
クリップボードを表示(D)
しおりを表示(B)　F5
サムネールを表示(H)　F6
アーティクルを表示(R)

＊しおりを表示するには、「ウィンドウ」メニューの「しおりを表示」をクリックします。

■プリントするには

❶ **「ファイル」メニューの「ページ設定」をクリックし、用紙サイズや用紙の方向などを設定します。**

☞「Japanese.pdf」を原寸でプリントする場合、A4サイズ縦に1ページが収まります。

❷ **「印刷」ボタンをクリックするか、「ファイル」メニューの「印刷」をクリックします。**

❸ **印刷範囲や印刷部数などを指定して、「OK」ボタンをクリックします。**



注意
- プリンタやプリンタドライバによって使用できるオプションが異なります。詳しくは、プリンタドライバのマニュアルをご参照ください。
- 詳しくはAcrobat Readerのヘルプメニューの中のオンラインガイドをご参照ください。

Windows

FinePixViewerでメールに画像を添付する

FinePixViewerは、簡単な操作でメールに画像を添付することができます。
＊Outlook ExpressまたはOutlook 2000を通常使用される場合のみお使いになれます。

Outlook ExpressまたはOutlook 2000の設定方法については、加入しているプロバイダにお問い合わせください。

■確認してください
通常使用するメールソフトとしてOutlook ExpressまたはOutlook 2000が登録されているかを確認します。

❶「スタート」メニュー →「設定」→「コントロールパネル」→「インターネットオプション」をクリックし、「プログラム」をクリックしてください。

❷「電子メール」の欄がOutlook ExpressまたはOutlook2000になっていることを確認してください。



Windows

Windows 98でOutlook Express 4をお使いのお客様へ

FinePixViewerでメール画像を添付するには、以下の手順に従ってOutlook Expressの設定変更を行ってください。バージョンを確認するには、Outlook Expressの「ヘルプ」メニューから「バージョン情報」をクリックします。

① 現在起動している、Outlook Express以外のメールソフトをすべて終了します。
② Outlook Expressの「ツール」メニューから「オプション」をクリックして「オプションウィンドウ」を開きます。
③「全般」タブをクリックして開き「Outlook Expressを通常使う電子メールプログラムにする」をクリックしてチェックマークを入れます。
④「Outlook Expressを標準の簡易MAPIクライアントにする」をクリックしてチェックマークを入れます。設定変更の確認メッセージが表示されますので、「はい」をクリックします。
⑤「OK」をクリックして「オプション」ウィンドウを閉じると、以下のメッセージが表示されますので「OK」をクリックしてください。

「簡易MAPIクライアントが変更されています。コンピュータを再起動する必要がある場合があります。」

⑥ Outlook Expressを終了し、パソコンを再起動してください。

■画像を添付する

❶「スタート」メニュー →「プログラム」→「FinePixViewer」→「FinePixViewer」をクリックし、FinePixViewerを起動します。

❷ 画像の入っているフォルダをクリックします。



❸ 添付する画像のサムネイルをクリックして画像を選びます。

＊一度に送信できる画像は10枚までです。

❹ サムネイルを選んだまま、「ファイル」メニューの「メール送信」をクリックします。

＊一度に送信できる画像のデータ容量の合計は1MBまでです。
合計容量が1MBより大きい場合は、「メールの送信」をクリックすると警告が表示されます。その場合は警告が出なくなるまで画像を減らしてください。



❺ Outlook ExpressまたはOutlook 2000のメール送信ウインドウが開き、画像が自動的に添付されます。宛先とタイトル、本文を記入してからメールソフトの送信方法に従って送信してください。

注意 メールの送信が完了するまでFinePixViewerを終了させないでください。画像を添付したメールが送信できなくなります。



Windows

■添付画像のファイル容量を設定するには

FinePixViewerはメール添付の際に、「メール送信設定」に従って画像のファイル容量を調節します。

インストール直後は、メール送信に適した容量になるようにあらかじめ設定されていますが、別の設定にすることも可能です。

＊画像を処理する際、オリジナルの画像は変更されません。

❶「設定」メニュー →「メール送信設定」をクリックします。

❷「リサイズ」にチェックマークを入れ、変更後のピクセル数（縦横の寸法）を設定します。



❸「ファイル形式変換」にチェックを入れ、変更後のファイル形式（圧縮率）を設定します。

ヒント　何も処理しない場合は、「リサイズ」と「ファイル形式変換」の両方のチェックマークを外してください。

Windows

画像ネットサービスを利用する

FinePixViewerを使うと、インターネットを介して画像ネットサービスを利用できます。

＊インターネットに接続できる環境が必要です。
＊プロバイダとの接続料金およびプロバイダのアクセスポイントへの電話料金は別途かかります。

ユーザー登録する

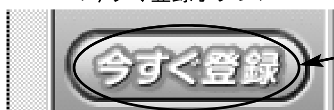
画像ネットサービスを利用するには、ユーザー登録を行う必要があります。

＊ユーザー登録は無料です。

❶ **「スタート」メニューの「プログラム」→「FinePixViewer」→「FinePixViewer」を選択し、FinePixViewerを起動します。**

❷ **「今すぐ登録」ボタンをクリックします。**

＜今すぐ登録ボタン＞





❸ **「ユーザー登録」ダイアログが表示されます。図のように「ユーザー登録をする」、「Japan」を選び、「OK」ボタンをクリックします。**

☞インターネット接続していないときは、この時点で回線が接続されます（ダイヤルアップのためのダイアログが表示される場合があります）。

＊ユーザー登録が完了している場合は、「ユーザー登録済み」を選んでください（例：ユーザー登録が完了したあとに、「FinePixViewer」を再インストールしたとき）。

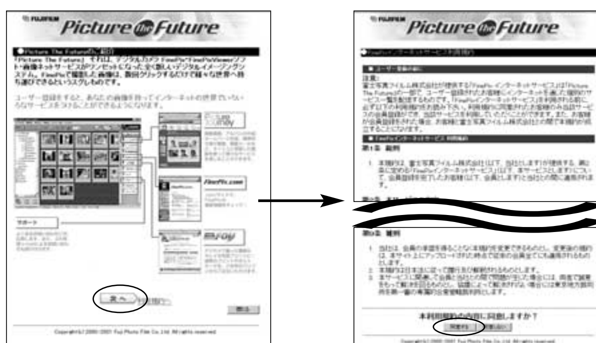


Windows

次ページへ

Windows

❹ **ブラウザが起動したら次のように進みます。**



❺ **ユーザー登録ページでは、必須事項をすべて入力します。**

FUJIFILM
Picture The Future

●ユーザー登録

必須 の項目は、必ずご記入下さい。

■ ログイン情報

① ユーザーID 必須 midori
半角英数で入力してください。(3～25文字)

② パスワード 必須 *******
半角英数の小文字で入力して下さい。(6～15文字)
必須 ******* (確認のためもう一度)

■ お客様の個人情報

③ お名前(漢字) 姓 必須 名 必須
(ふりがな) せい 必須 めい 必須

④ E-Mailアドレス 必須

①ユーザーIDにお好きな名前(ニックネームなど)を半角英数で3～25文字で決めて入力してください。

②パスワード(任意)を半角英数で入力してください。確認のためにもう一度下に入力してください。

③お名前を全角で入力してください。

④お使いのメールアドレスを半角英数で入力してください。

⑤続いて、その他の必須の項目を入力してください。

＊登録後に登録確認メールが送られます。必ず受け取ることができるメールアドレスを正しく半角で記入してください。
＊ユーザー登録の画面は、実際のものと多少異なることがあります。

❻ **すべて入力したら、ページ下部の「登録」ボタンをクリックします。**



登録が完了すると確認メールが発行されます。しばらくしてご確認ください。

サービスを利用する

❶ **FinePixViewerのメニューの「メニュー更新」ボタンをクリックします。**



❷ **「ユーザーIDの入力」ダイアログが表示されます。ユーザー登録時に入力した、ユーザーIDとパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックすると、インターネットメニューが更新されます。**



☞インターネット接続していないときは、自動的に接続を試みます（ダイヤルアップ環境の場合）。

ヒント
- 「パスワードを記憶する」にチェックマークを入れると、次回以降、パスワードの入力は必要ありません。
- インターネットメニューの更新とともに、関連情報ページが表示されることがあります。楽しいお知らせや有効な情報ですので、こまめにインターネットメニューの更新を行うことをおすすめします。

❸ **利用したいサービスのメニューボタンをクリックしてください。**

☞インターネット接続していないときは、自動的に接続を試みます（ダイヤルアップ環境の場合）。
☞クリックしたあとの動作は、サービスを提供するホームページへジャンプする／アップロードのダイアログを表示するといったように、メニューボタンに応じて異なります。

ヒント インターネットメニューのボタンにマウスカーソルを合わせると、サービスに関する情報が表示されます。

❹ **インターネットサービスを利用し終わったら、接続を終了してください（ダイヤルアップ環境の場合）。**

注意 接続速度は電話回線の品質や接続先のサーバーの混み具合などで、大幅に変わってきます。

Windows

アップロードについて

アップロードとは、ユーザー向けに公開されているサーバーにインターネット経由でデータを保存することです。
画像ネットサービスのPictureJourney*[1]やFDiプリントサービス*[2]などをご利用いただくときは、目的の画像を次の手順でアップロードしてください。

*[1]対応ブラウザ：Internet Explorer4.0.1以降、Netscape Communicator4.6以降（6.0不可）
*[2]FDiホームページをご確認ください。

❶ インターネットメニューのボタンにマウスカーソルを合わせると、サービスに関する情報が表示されます。

❷ 目的のサムネイルをクリックして選択します。

ヒント　キーボードのShiftキー、Ctrlキーを押しながらクリックすると、複数選択できます。

❸ サムネイルを選択したままインターネットメニューのボタンをクリックすると、アップロードダイアログが表示されます。

❹ 必要に応じて、画像の追加／削除をおこなってください。

追加する場合

FinePixViewerのサムネイルをアップロードダイアログへドラッグ&ドロップします。



削除する場合

アップロードダイアログ内の画像を選択し、「ファイル」メニューの「登録解除」をクリックします。
＊Webブラウザを終了させてから、操作してください。

❺「メニュー」ボタンをクリックすると、ブラウザが起動しサービスの画面が表示されます。



■アップロードせず、確認のみ行うには
サムネイルを選択せずにインターネットメニューのボタンをクリックすると、画像をアップロードせずにサービスの画面が表示されます。

Windows

PictureHelloでテレビ電話を楽しもう!!

■テレビ電話とは

テレビ電話とは、ライブ画像を見ながらリアルタイムに会話ができる通信のことです。ここでは、インターネットに接続した特定のパソコン同士（1対1）での通信を実現する、FinePixViewerのPictureHelloについて説明します。

■テレビ電話をするために必要な機器・条件

●“PCカメラ”機能のある弊社カメラ

●インターネット接続できるWindowsパソコン

☆56kbps以上のモデムまたはISDN

☆プロバイダとの契約が完了していること
＊インターネットの接続状況／モデムの通信速度によっては、映像が劣化したり、コマ落ちする場合があります。

☆パソコンに、スピーカー、マイク、サウンドカードが接続されていること
＊スピーカー・マイク・サウンドカードが接続されていないパソコンでは、画像のみでのご使用となります。
＊快適な会話のために、マイク付きヘッドホンのご使用をおすすめします。

☆インターネット接続にルータを使用している場合、およびLANを経由（LAN内とLAN外とを接続）している場合は、テレビ電話をご利用できません。

☆Windows XPをお使いの場合に、インターネット接続ファイアウォール設定で「インターネットからのこのコンピュータへのアクセスを制限したり防いだりして、コンピュータとネットワークを保護する」にチェックマークが入っていると、テレビ電話をご利用できません。ファイアウォールの設定方法については、トラブルシューティング（→68ページ）をご参照ください。

☆自分および相手のパソコンが同じLANに接続しており、ルーターを介してインターネットに接続されている場合は、この2台のパソコン間でPictureHelloをご使用になれます。ただし、LANと外部との間にファイヤーウォールがある場合には、ファイヤーウォールの設定によっては、アドレス帳の相手のステータスが「不明」状態となって通話できないことがあります。

●FinePixViewer、NetMeeting 3.01がインストールされていること

●画像ネットサービスのユーザー登録が完了していること

＊FinePixViewerの画面の右側に［今すぐ登録］「今すぐ登録」ボタンが表示されているときは、必ずユーザー登録を行ってください（→37ページ）。

テレビ電話のE-Mailアドレスについての注意

ご自分のE-Mailアドレスは大切に管理してください。通話したい人以外に教えると、意図せぬ第三者から不要なテレビ電話をかけられる可能性がありますので、ご注意ください。

Windows

■PictureHello各部名称



人物の画像はハメコミ合成です。

名　前	説　明
❶ 接続インジケータ	サーバーへログインしているか表示します。
❷ ログインボタン	サーバーへログインします。
❸ ログアウトボタン	サーバーからログアウトします。
❹ 通話開始ボタン	相手に通話開始を通知します。
❺ 通話切断ボタン	通話をやめます。
❻ クローズボタン	PictureHelloを終了します。
❼ アドレス帳ボタン	アドレス帳を表示します。
❽ アドレス入力フィールド	通話相手を指定します。相手のE-mailアドレスを直接入力することができます。
❾ キャプチャボタン	通話相手のライブ画像をいったん止めて、静止画として保存します。
❿ 通話相手の情報	アドレス帳の情報と同じものです。
⓫ あなたの情報	画像ネットサービスにユーザー登録したE-mailアドレスです。
⓬ 相手先へのメッセージ	ログイン時に入力したメッセージです。
⓭ 自動応答チェックボックス	自動的に通話を始めたいときチェックマークを入れます。
⓮ 帯域幅（ネットワークの速度）	通話に使用するネットワーク接続の速度を選びます。変更した場合は、FinePixViewerを再起動してください。
⓯「画像の一時停止」	チェックマークを外すと、あなたの画面のライブ画像が動き始めます。ライブ画像が正しく表示されているか確認するときは、チェックマークを外してください（通話中は自動的にチェックマークが外れます）。
⓰「画像の一時停止」「コピー」以外の項目	PictureHelloが、自動的に最適な値を設定します。通常は使用しないでください。

■テレビ電話の準備（電話する双方が行なってください）

❶ **お互いのE-Mailアドレス（画像ネットサービスのユーザー登録時のもの）を入手し、アドレス帳に登録します（→46ページ）。**

❷ **カメラとパソコンを「PCカメラ」接続します。**

❸ **FinePixViewerが起動し、自動的にPictureHelloが開くのを確認してください。**

☞手動でPictureHelloを開くには、FinePixViewerの「テレビ電話」メニューの「ウィンドウを開く」をクリックしてください。

＊PictureHelloとNetMeetingは同時に使用できません。PictureHelloを使うときは、NetMeetingを起動しないでください。

注意
- ライブ画像表示中は、カメラの電源を切ったり、USBケーブルを抜いたりしないでください。パソコンがハングアップすることがあります。
- PictureHelloが開かない場合は、トラブルシューティング（→66ページ）をご参照ください。
- ライブ画像が表示されないときは、ライブ画像の表示領域（「あなたの画面」）上で右クリックして、メニューの中の「画像の一時停止」のチェックを外してください（→42ページ）。

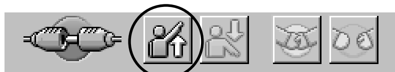
❹ **ログインします。**

インターネットへ自動的に接続するように設定している場合

 **「ログイン」ボタンをクリックします。**

インターネットへ手動で接続するように設定している場合

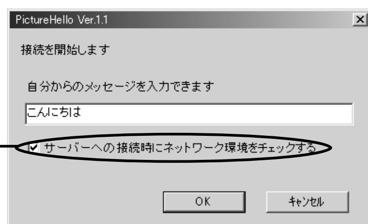
インターネットに接続してから、「ログイン」ボタンをクリックします。



❺ **メッセージ入力のダイアログが表示されます。通話相手へのメッセージを書き込んで、「OK」ボタンをクリックしてください。**

☞ログインに成功すると、接続インジケータが通信中になります。

＊ネットワーク環境をチェックし、テレビ電話ができない可能性がある場合は「情報」ダイアログを表示します。チェックマークを外すと、「情報」ダイアログは表示されません。



注意
- メッセージは暗号化されずに送信されます。電話番号やクレジット番号などの重要な情報は書き込まないでください。
- メッセージを変更するには、ログアウトしたのち、再度ログインしなおす必要があります。

Windows

■通話を開始する

❶ 「アドレス帳」ボタンをクリックし、アドレス帳を開きます。



❷ アドレス帳の「ステータス更新」ボタンをクリックし、通話相手の状態を確認してください。通話相手の状態によって通話の手順が違います。

相手が通話できる場合

相手の情報欄をクリックして選び、「通話開始」ボタンをクリックします。

☞相手が応じれば通話開始します。

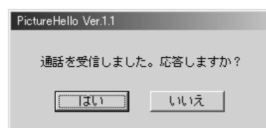
相手が通話できない場合

①ログインしたまましばらく待機します。
②「ステータス更新」ボタンをクリックして相手が、ログインしたかを確認します。
③相手が通話できるようになるまで、①〜②を繰り返してください。通話をあきらめる場合は、次ページの「■テレビ電話を終える」をご覧ください。

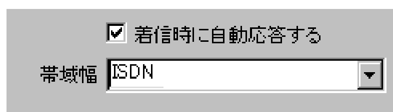
■呼び出しがかかったら

確認ダイアログが表示されますので、通話を始める場合は「はい」ボタンをクリックしてください。

☞「いいえ」ボタンをクリックした場合は、通話は始まりません。呼び出しをかけた側には、「通話先は通話を受け入れませんでした」と表示されます。



ヒント 「着信時に自動応答する」にチェックマークを入れると、確認のダイアログは表示されず、自動的に通話が始まります。



■相手の画像を保存する

❶ 通話中に「キャプチャ」ボタンをクリックすると、「通話相手の情報」の画像が更新されます。



❷ **保存先を確認するダイアログが表示されます。「アドレス帳に貼り付け」を選んで「OK」ボタンをクリックすると、アドレス帳の画像が更新されます。**

＊あなたが通話を受けた場合、通話中には「クリップボード」しか選べません。

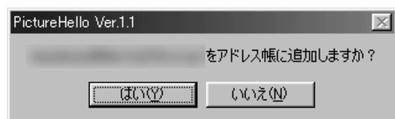


■通話をやめる

「通話切断」ボタンをクリックします。



ヒント　アドレス帳に未登録の相手にあなたから電話をかけた場合のみ、通話をやめるときに相手の情報を登録するか確認するダイアログが表示されます。「はい」ボタンをクリックすると、アドレス帳に登録できます。



■テレビ電話を終える

❶ **「ログアウト」ボタンをクリックして、サーバーとの接続を切ります。**



❷ **PictureHelloを終了するには「クローズ」ボタンをクリックします。**



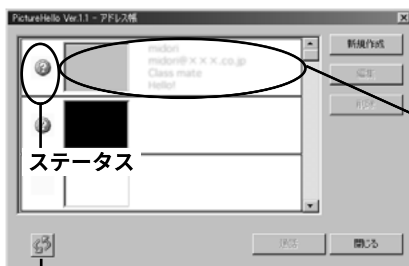
注意　ダイアルアップ接続の場合、ログアウトしてもインターネット接続は切断されません。これ以降インターネットを使用しない場合は手動で切断してください。

アドレス帳の使いかた

アドレス帳を使って、相手のステータス確認と、アドレスの登録ができます。アドレス帳を表示するには、「アドレス帳」ボタンをクリックします。

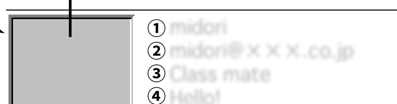
■ステータス確認

「ステータス更新」ボタンをクリックし、最新の状況を確認してください。



「ステータス更新」ボタン

「キャプチャ」ボタンをクリックして登録・更新します。

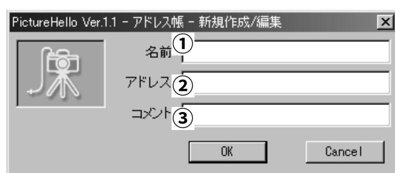


①相手の名前
②相手のE-mailアドレス
③コメント（相手には見えません）
④相手がログイン時に書いたメッセージ

表示	通話の可・不可	相手先の状態
	通話できません	ログインしていません。
	通話できます	ログインしています。
	通話できません	ログインしていますが、通話中です。
	不明です	不明です。「ステータス更新」ボタンをクリックしてください。

■E-mailアドレスの登録

「新規作成」ボタンや「編集」ボタンをクリックすると、アドレスを新規作成または編集できます。各項目を入力／修正して「OK」ボタンをクリックしてください。



①相手の名前
②相手のE-mailアドレス
③コメント（相手には見えません）

Windows

動画を楽しもう!! VideoImpressionの使いかた

VideoImpressionを使うと、オリジナルムービーを作成できます。
VideoImpressionに関するお問い合わせ先については、裏表紙をご参照ください。

主な機能

●静止画や動画、音声を取り込んでムービーを作成し、保存できます。
●画面に文字を加えることや、不要な画像を削除するなど編集ができます。
●場面が切り換わるときのつなぎ目を効果的に処理します(トランジション)。

＊機能と操作方法についてさらに情報を得るには、以下の方法があります。
- ・同梱のCD-ROMの「Vimpress」→「Manual」にある「Japanese.pdf」を見る。
- ・画面右下のリンクをクリックしてインターネットで調べる。
- ・裏表紙に記載されている問い合わせ先に問い合わせる。

Windows

オリジナルムービーの作成

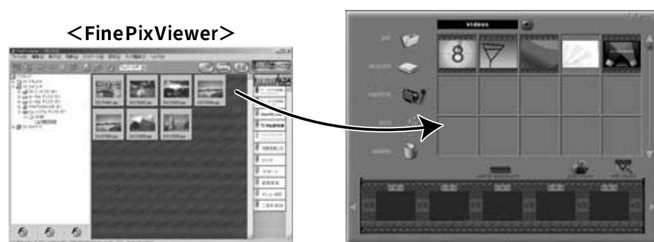
■アルバム登録
静止画や動画、音声を扱うには、まずアルバム画面に取り込んでください。

❶「スタート」メニュー →「プログラム」→「ArcSoft VideoImpression」→「ArcSoft VideoImpression 1.6」をクリックすると、VideoImpressionが起動します。

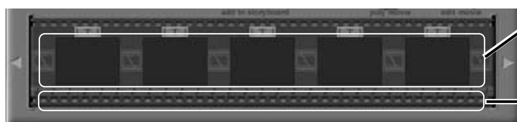
❷「新規」ボタンを押して、アルバム画面を表示します。



❸ FinePixViewer上のサムネイルをドラッグ&ドロップします。



■ストーリーボードへ追加する
ストーリーボードで、ムービーに使うファイルと、ファイルを再生する順番を決定します。

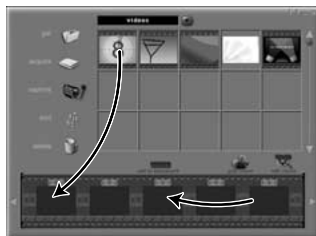


画像はここにドロップします

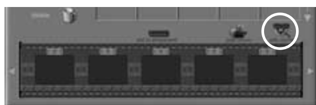
音声はここにドロップします

❶ アルバムからストーリーボードへドラッグ＆ドロップして、ファイルを追加します。

❷ 必要に応じて、ストーリーボードの中でドラッグ＆ドロップして順番を入れ替えます。



■テキストを追加する
❶「編集」ボタンをクリックすると、編集画面に切り換わります。



❷「テキスト」ボタンをクリックし、文字を入力してください。
☞ドラッグハンドルで位置を調整できます。





❸ 画像の下のボタンで、書体や写し込む時間などを設定してください。

■再生・保存する
❶「ムービーの再生」ボタンをクリックすると、再生画面に切り換わります。



❷「再生」ボタンをクリックして、ムービーを確認してください。



Windows

❸「保存」ボタンをクリックすると、保存ダイアログが表示されます。保存先、ファイル名などを指定して保存してください。

ヒント
- ボタンやピクチャの上に、しばらくマウスポインタをおくと、そのボタンやピクチャに関する情報が表示されます。
- どの画面でも、画面右上の「？」をクリックすると、ヘルプを表示できます。
- 「MPEG」などの他に、多数のファイル形式から保存するファイル形式を選べます。

ライブ画像の取り込み

❶ **カメラとパソコンを「PCカメラ」接続します（→24ページ）。**

注意
- カメラを取り外すとき、電源を切るときは、必ず所定の手順で行ってください。
- カメラとパソコンを接続しているときは、以下の操作は行わないでください。パソコンがハングアップする可能性があります。
  カメラをクレードルから取り外す／USBケーブルを抜く／カメラ（電源スイッチ、操作ボタン、レンズカバー）に触れる。

❷ **FinePixViewerが起動した場合は、終了してください。**

❸ **「スタート」メニュー →「プログラム」→「ArcSoft VideoImpression」→「ArcSoft VideoImpression 1.6」をクリックします。**

❹ **起動画面が表示されたら、「新規」ボタンをクリックします。**



❺ **アルバム画面が表示されたら、「キャプチャ」ボタンをクリックします。**

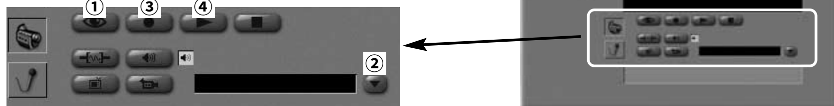


Windows

次ページへ

❻ **キャプチャ画面に切り換わり、ライブ画像が表示されます。表示されない場合は「ライブ」ボタン(①)をクリックしてください。**

＊記録はまだ始まっていません。



❼ **「ドライブリスト」ボタン(②)で「USB PC Camera」を選択してください。**

❽ **「記録」ボタン(③)をクリックすると記録を開始します。**

❾ **もう一度「記録」ボタン(③)をクリックすると記録を終了します。**

＊ファイルに保存されてはいません。

■確認するには

「プレー」ボタン(④)をクリックしてください。

■ファイルに保存してアルバム画面に戻るには

❶ **「アルバム」ボタンをクリックすると、「保存」ダイアログが表示されます。保存先を指定して「OK」ボタンをクリックしてください。**

❷ **「アルバム登録確認」ダイアログが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。**

注意
- 音声の入出力には、サウンドカード、マイク、スピーカーが必要です。
- 再生や保存にかかる時間は、パソコンの性能に依存します。

FinePix50iで音楽を楽しむには

この章では、RealJukeboxとFinePix50iを組み合わせて使うための設定と手順を説明しています。

録音前の準備（→52、53ページ） 一度設定しておけば、次回以降設定する必要はありません。

オンライン登録

●電子メールアドレスを登録する

ファイル形式の設定

●カメラで再生できるように設定する

その他の設定

●自動再生・自動録音しないように設定する

録音〜転送（→54〜59ページ）

録音

●録音する曲を選ぶ

曲名・アーティスト名の確認

●情報を手入力する
●カメラで表示するための条件

転送前の準備〜転送

●カメラを接続する
●転送する曲を選ぶ
●スマートメディアの空き容量をチェックする
●警告表示について

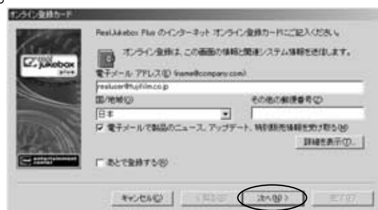
オンライン登録　　RealJukebox初回起動時に行います。

❶「スタート」メニューの「プログラム」→「Real」→「RealJukebox」→「RealJukebox Plus」をクリックし、RealJukeboxを起動します。

❷ インストール後最初の起動の際には、「オンライン登録カード」ダイアログが表示されます。お使いのE-Mailアドレスを入力してください。以降、画面の指示に従って設定を行ってください。

＊インターネットに接続されていないお客様は、電子メールアドレスに「realuser@fujifilm.co.jp」と入力してください。

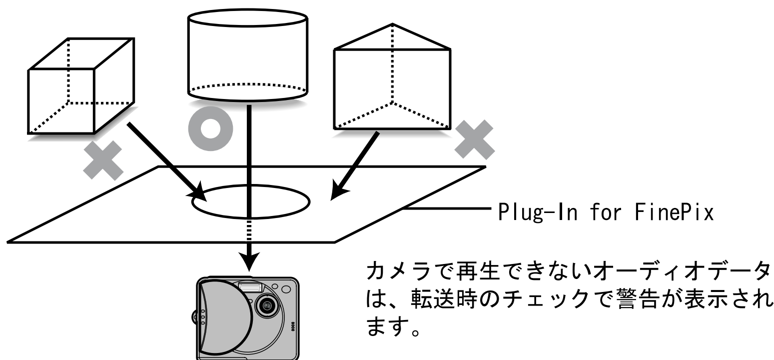
電子メール アドレス(E) (name@company.com):
realuser@fujifilm.co.jp



☞インターネットに接続していないときは、この時点で回線が接続されます（ダイヤルアップのためのダイアログが表示される場合があります）。

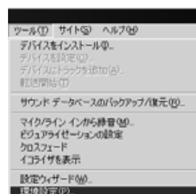
ファイル形式の設定

カメラで再生できるファイル形式に設定します。



FinePix50iが再生できる音楽のフォーマットは、ＭＰ3ファイルの一定ビットレート・96Kbps、112Kbps、128Kbpsの3種類です。

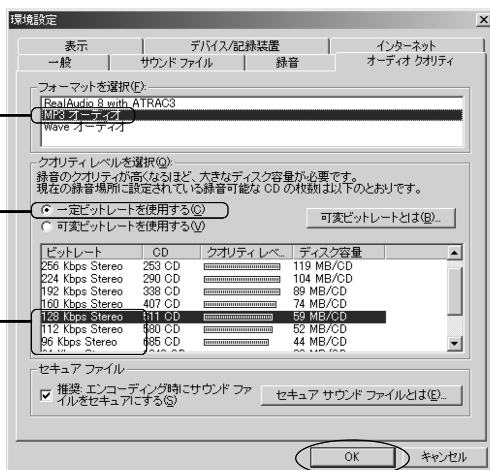
❶「ツール」メニューの「環境設定」をクリックします。



❷「オーディオクオリティ」タブをクリックします。

Windows

❸ **次のように設定します。**



①**MP3オーディオ**

②**一定ビットレートを使用する**

③**128Kbps/112Kbps/96Kbpsのいずれか1つ**

ヒント ビットレートは、数値の大きい方が高音質になります（ファイルサイズも大きくなります）。

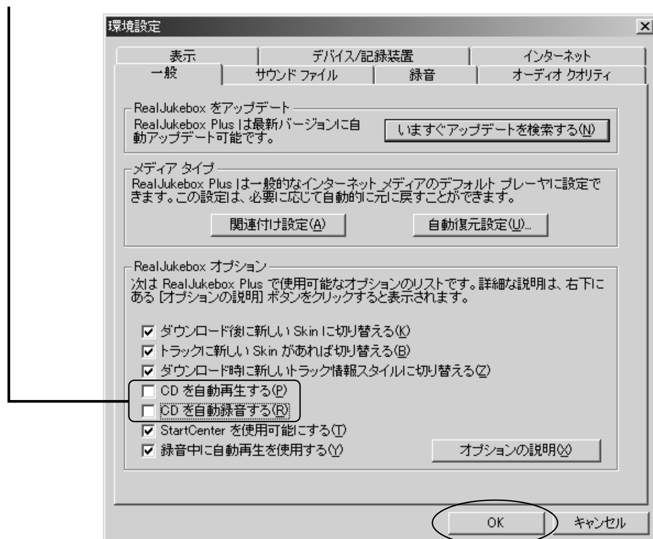
❹ **設定が終わったら「OK」ボタンをクリックします。**

その他の設定

❶ **「ツール」メニューの「環境設定」をクリックします。**

❷ **「一般」タブをクリックします。**

❸ **「CDを自動再生する」「CDを自動録音する」のチェックマークを外します。**



❹ **設定が終わったら「OK」ボタンをクリックします。**

Windows

録音　　音楽CDからMP3ファイルを作成します。

❶ **「スタート」メニューの「プログラム」→「Real」→「RealJukebox」→「RealJukebox Plus」をクリックし、RealJukeboxを起動します。**

❷ **音楽CDをCD-ROMドライブにセットします。**
☞インターネットに接続している場合は、データベースで音楽CDの情報を検索します。

❸ **「自動録音」ダイアログが表示された場合は、「OK」ボタンをクリックして閉じます。**

❹ **「CD」ボタンをクリックします。**



❺ **録音するトラック名（曲名）にチェックマークを入れます。**

ヒント　初期設定では、すべてのトラックが録音される設定になっています。

❻ **「録音」ボタンをクリックすると、MP3ファイルの作成が始まります。**
＊初回録音時には、テスト画面が表示されます。

❼ **指定したトラック名（曲名）の「録音ステータス」がすべて「録音済」になったことを確認します。**

曲名とアーティスト名の確認　FinePix50iで表示できるようにします。

FinePix50iは音楽を再生する際に、曲名とアーティスト名を表示することができます。
曲名とアーティスト名は、録音時に自動的に設定されますが、録音が終わってから編集することもできます。

＊CDDB（インターネット上のデータベース）で音楽情報を取得できなかった場合は、トラック名（曲名）→トラック1、アーティスト名→Unknownといったように設定されています。

■表示に関する制限

- **半角英数字のみ表示できます。**
- **30文字を超えるとそれ以降の文字は表示されません。**

❶「すべてのトラック」ボタンをクリックします。



❷ 変更したい曲をクリックします。

❸「トラック情報を編集」ボタンをクリックします。



❹ トラック名（曲名）、アーティスト名を半角の英数字で入力します。



❺「OK」ボタンをクリックします。

転送前の準備　カメラをパソコンに接続します。

❶ フォーマット済のID付きスマートメディアをカメラにセットします。

❷ カメラとパソコンを“カードリーダー”に接続します（18ページ）。
FinePixViewerが自動起動した場合は、FinePixViewerを終了します。

注意 電源スイッチが“AUDIO”側では転送できません。

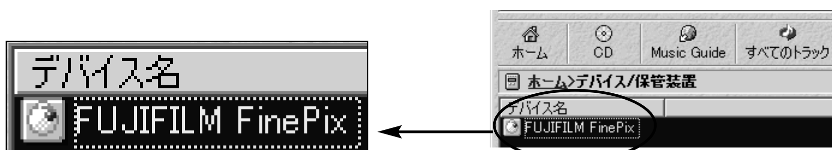
次ページへ

Windows

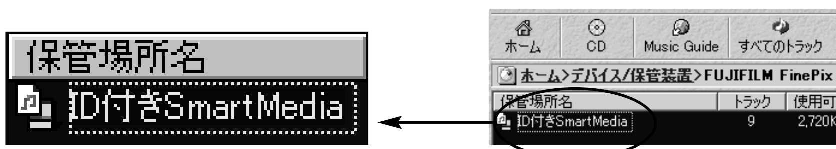
❸「表示」メニュー →「移動先」→「デバイス/保管装置」をクリックするか、「デバイス」ボタンをクリックします。



❹「FUJIFILM FinePix」をダブルクリックします。

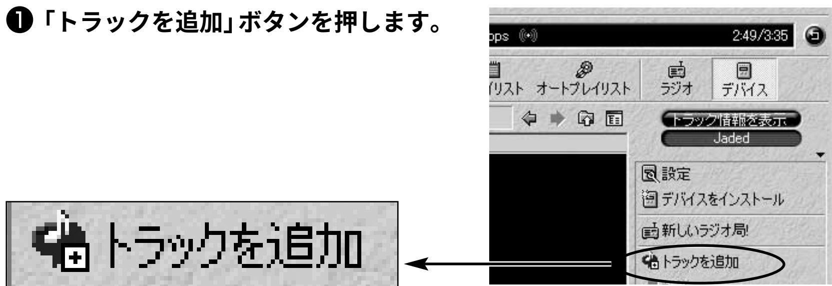


❺「ID付きSmart Media」をダブルクリックします。



転送する曲を選ぶ

❶「トラックを追加」ボタンを押します。



❷ 左側で先ほど作成したアルバムを選びます。

☞右側に録音済のトラックが表示されます。



❸ **右側で転送する曲を選びます。**

ヒント キーボードのShiftキー、Ctrlキーを使うと複数選択できます。



❹ **「トラックを追加＞＞」ボタンをクリックします。**

❺ **「閉じる」ボタンをクリックします。**



❻ **選択した曲が表示されていることを確認します。**
☞まだカメラへは転送されていません。



転送ステータスが「サイズが合いません」の曲があったら

スマートメディアの空き容量が足りないので、この曲は転送できません。以下の方法で対処してください。

別のスマートメディアを使う

- **他の空き容量のあるスマートメディアに転送してください。**
- **より容量の大きなスマートメディアに転送してください。**

転送する容量を減らす

- **転送ステータスが「サイズが合いません」あるいは「転送準備完了」の曲を選択して、キーボードのDeleteキーを押します。**
  ＊転送をやめるだけでは、パソコンにある曲は消えません。

スマートメディア内のデータを消去する

- **FinePixViewerを起動し、スマートメディア内の不要な画像を消去します（→32ページ）。**
- **転送ステータスが「SmartMedia」の曲を選択して、キーボードのDeleteキーを押します。**
  ＊スマートメディアにある曲が消えます。

さらに他の曲を追加する場合は、❶に戻ってください。転送したい曲が、すべて転送準備完了になったら、次ページへ進んでください。

Windows

転送する

❶「転送」ボタンをクリックすると、ファイルの転送が始まります。

☞転送がはじまると進行状況がパーセント表示されます。

注意　MP3ファイルを直接FinePixにコピーしても、音楽再生できません。

「壊れているか取り扱えないファイルです」と表示されたら

FinePixが取り扱えない形式の音楽ファイルです。以下の方法で対処してください。
①「ツール」メニューの「環境設定」をクリックして、「オーディオクオリティ」タブをクリックし、MP3オーディオ・一定ビットレート 96Kbps～128Kbps Stereoに設定してください。
②音楽CDから再度録音して転送してください。

「タイトルとアーティスト名が・・・」と表示されたら

曲名とアーティスト名はFinePixでは表示できませんが、音楽を再生することはできます。FinePixで曲名とアーティスト名を表示したい場合は、曲名とアーティスト名を半角英数字に変更してください（→55ページ）。

❷ すべての曲の転送ステータスが、「SmartMedia」になったことを確認します。

ホーム>デバイス/保管装置>FUJIFILM FinePix>ID付きSmartMedia

名前	アーティスト	転送ステータス	サイズ
トラック 1	Unknown	SmartMedia	4,885KB
トラック 2	Unknown	SmartMedia	3,626KB
トラック 3	Unknown	SmartMedia	3,861KB
トラック 4	Unknown	SmartMedia	3,170KB

トラック情報を表示
トラックが選択されて...
設定
デバイスをインストール
新しいラジオ局

まだ転送は完了していません。必ず手順に従って、取り外しを行ってください（次ページ）。

Windows

カメラの取り外し

❶ **RealJukeboxを終了します。**

❷ **クレードルのCHARGE/ACCESSランプ（赤）が点滅していないことを確認します。**

❸ **カメラの電源を切る前の作業を行います。この手順は、パソコンのOSによって違います。**

Windows 98/98 SE

パソコンでの操作は必要ありません。

Windows Me

①マイコンピュータの中の“リムーバブルディスク”アイコンを右クリックし、取り出しをクリックします。

②タスクバー上の取り外しアイコンを左クリックし、「ハードウェアの取り外し」ダイアログで「OK」ボタンをクリックします。

Windows 2000/XP

タスクバー上の取り外しアイコンを左クリックします。「ハードウェアの取り外し」というダイアログまたはヒントが表示されたら、それを閉じます。

❹ **カメラの電源を切ります。**

注意
- 必ずカメラ（リムーバブルディスク）内のファイルをすべて閉じて、「カメラとパソコンが通信中でないこと」を確認してください。
- Windows 2000 Professional、Windows XP、Windows Meで「ハードウェアの取り外し」を行わずにカメラを取り外したり、USBケーブルを抜いたりすると、パソコンが正常に作動しないことがあります。
- パソコンの“コピーしています”という表示が消えてすぐ、カメラを取り外したり、USBケーブルを抜いたりしないでください。大きなサイズのデータをコピーした場合、パソコンの表示が消えても、読み込みがしばらく行われている場合があります。

ヒント カメラで音楽を楽しむ方法については、カメラの使用説明書「オーディオ編」をご参照ください。

これであなたは、音楽をカメラに転送することができるようになりました!!
街へ、山へ、海へ。音楽と一緒にでかけよう。

Windows

アンインストールするには

コントロールパネル内の「アプリケーションの追加と削除」を使って、FinePixViewerやドライバをアンインストールすることができます。

注意 インストールしたソフトウェアが不要になったときのみ行ってください。

❶ **パソコンの電源を入れます。**

❷ **カメラを取り外します。**

❸ **すべてのアプリケーションを終了します。特にExifLauncherを起動している場合は、忘れずに終了してください。**

❹ **ファイルをすべて閉じます。**

❺ **「マイコンピュータ」を開き、コントロールパネルの「アプリケーションの追加と削除」（Windows XPをお使いの場合は、「プログラムの追加と削除」）をダブルクリックします。**



❻ **「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」が表示されますので、削除したいソフトウェア（FinePixViewerまたはドライバ）を選択して、「追加と削除」ボタンをクリックします。**

＜FinePixViewerを削除する場合＞

FinePixViewer Ver.2.0

＜ドライバを削除する場合＞

FUJIFILM USB Driver



❼ **確認画面が表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。実行すると取り消すことはできないので、慎重に行ってください。**



❽ **自動的にアンインストール作業が開始されます。
アンインストール作業が終了したら、「OK」ボタンをクリックします。**

トラブルシューティング

正常に動作せず、トラブルが発生したときにはまず、お使いのパソコンが動作環境にあてはまるか確認してください（→11ページ）。
動作環境にあてはまるにもかかわらず動作しない場合は次の表を見て、症状に対応するページを見て対処してください。

分類	症　状	ページ
接続	初回接続時に" WINDOWS "のラベルの付いたディスクを要求されました。	62
	カメラをパソコンに接続したとき、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されました。	
	リムーバブルドライブ・アイコンをダブルクリックすると「アクセスできません。デバイスの準備ができていません」の警告が表示されました。	
	カメラを取り外したときに警告メッセージが表示されました。	
	パソコンがカメラを認識しません。（パソコンでカメラを利用できません）	63
	「デバイスの取り外しの警告」が表示されました。	
	FinePixViewerが自動起動するまで時間が掛かります。	64
	FinePixViewerが自動的に起動するのをやめたいのですが。（Windows 98/98SE/2000/Me）	
	カメラ接続時に自動起動するアプリケーションを変更したいのですが。／FinePixViewerが自動的に起動するのをやめたいのですが。（Windows XP）	
	専用USBケーブルを抜いたときや、リムーバブルドライブ・アイコンをダブルクリックしたときに、メッセージが表示されて開けません。	65
	スマートメディアのアクセスの際、パソコンがハングアップします。	
テレビ電話	PictureHello（テレビ電話）が開きません。	66
	PictureHello（テレビ電話）に自分の映像が表示されません。	
	PictureHello（テレビ電話）のログインボタンをクリックしてもログインできません。	67
	テレビ電話で相手のライブ画像がぎくしゃくしています。	
	テレビ電話で相手のライブ画像が表示されません。	
	テレビ電話の通話呼び出しが表示されません。	
	テレビ電話で相手の声が聞こえません／自分の声が相手に届きません。	
	通話呼び出ししても、テレビ電話ができません。	68
	テレビ電話をするために、インターネット接続ファイアウォールを無効にしたいのですが。（Windows XP）	
オーディオ	RealJukeboxで「ポータブルデバイス」をダブルクリックしても「FUJIFILM FinePix」が表示されません。	69
	RealJukeboxでFUJIFILM FinePixをダブルクリックすると「保管場所が検出できません」が表示されます。	
	RealJukeboxの「トラックの追加」を行うと、トラックの転送ステータスに「サイズが合いません」が表示されます。	
	RealJukeboxで音楽データを転送すると「タイトルとアーティスト名が…」の警告が表示されます。	
	RealJukeboxで音楽データを転送すると「壊れているか取り扱えないファイルです」の警告が表示されます。	
	カメラで音楽が再生できなくなりました。	

分類	症　状	ページ
その他	VideoImpressionのキャプチャ画面にライブ画像が表示されません。	70
	「画像ネットサービス」にログインできません。	71
	「画像ネットサービス」にユーザー登録できません。	
	パソコンが正常終了しません。	
	カメラが画像ファイルを再生できなくなりました。	
	Windows Media PlayerでAVIファイルを再生できません。	
	インターネットメニューが正しく更新できません（ボタンがきれいにならびません）。	

接続に関するトラブルシューティング

■初回接続時に“ WINDOWS ”のラベルの付いたディスクを要求されました。

こうしてください
①CD-ROMをWindowsのCD-ROMに入れ替えます。 ②「ファイルのコピー」ダイアログで「参照」ボタンをクリックします ③現れたダイアログのドライブの表示窓で「CD-ROM」アイコンを選択し、以下の表に従ってフォルダを指定し、「OK」ボタンをクリックします。 ④「ファイルのコピー」ダイアログで、「OK」ボタンをクリックするとドライバがインストールされますので、「完了」ボタンを押してください。

OSの種別	フォルダ名　　＊CD-ROMドライブがD:ドライブの場合
Windows 98	D:\win98
Windows Me	D:\win9x
Windows 2000 Professional	D:\i386

注意 パソコンにWindowsのCD-ROMが付属していない場合は、パソコンのメーカーへお問い合わせください。

■カメラをパソコンに接続したとき、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されました。

確認してください	こうしてください
FinePixViewerはインストールされていますか？	同梱のCD-ROMでインストールしてください（→11ページ）。

■リムーバブルドライブ・アイコンをダブルクリックすると「アクセスできません。デバイスの準備ができていません」の警告が表示されました。

確認してください	こうしてください
カメラにスマートメディアは挿入してありますか？	カメラにスマートメディアを挿入してください。詳しくはカメラの使用説明書をご参照ください。

■カメラを取り外したときに警告メッセージが表示されました。

確認してください	こうしてください
カメラとパソコンが通信しているときに、カメラを取り外しませんでしたか？	この操作により、スマートメディアおよびデータが壊れる可能性があります。必ずカメラ（リムーバブルディスク）内のファイルをすべて閉じて、カメラとパソコンが通信していないことを確認してカメラを取り外してください。

■パソコンがカメラを認識しません。（パソコンでカメラを利用できません）

確認してください	こうしてください
カメラの電源は入っていますか？	カメラの電源を入れてください。
専用USBケーブルはクレードルとパソコン本体に接続されていますか？	専用USBケーブルの一端がクレードルに、もう一端がパソコン本体に接続されているか確認してください。
目的に合わせて接続方法を切り換えていますか？	●スマートメディアの内容を確認する場合は、「カードリーダー」接続します。 ●テレビ電話、ライブ画像の取り込みを行う場合は、「PCカメラ」接続します。
対応したOSをお使いですか？	Windows 98/98SE/Me/2000 Professional/XPでお使いください。
デバイスマネージャの「その他のデバイス」に「PC Camera Driver」「Mass Storage Driver」が表示されていませんか？	ドライバが正しくインストールされていません。ドライバをアンインストール後（→60ページ）、再度インストールし直してください。
USB機能は有効になっていますか？コントロールパネルの「システム」をダブルクリックして、デバイスマネージャを選択し、「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」をご確認ください。	●「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」が表示されていないとき、USB機能は無効に設定されています。詳しくはパソコンのマニュアルをご参照の上、有効に設定してください。 ●黄色い「！」や赤い「×」マークが付いていたら、USB機能は動作していません。詳しくはパソコンのマニュアルをご参照の上、有効に設定してください。





■「デバイスの取り外しの警告」が表示されました。

確認してください	こうしてください
Windows 2000 Professional、Windows XP、Windows Meをお使いですか？	①タスクバー上の取り外しアイコン「 」をクリックして、「USB Mass Storage」または「USBディスク」を取り外します。 ②カメラの電源を切って、取り外します。
リムーバブルディスクアイコンを右クリックして、「取り外し」をクリックしませんでしたか？	Windows 2000 Professional、Windows XP、Windows Meでは、以下の手順で取り外しを行ってください。 ①タスクバー上の取り外しアイコン「 」をクリックして、「USB Mass Storage」または「USBディスク」を取り外します。 ②カメラの電源を切って、取り外します。

■FinePixViewerが自動起動するまで時間が掛かります。

確認してください	こうしてください
常駐しているアプリケーションが多すぎませんか？	「スタート」ボタンをクリックして「スタート」メニューから「プログラム」→「スタートアップ」を選択します。「スタートアップ」の中の使用頻度の低いアプリケーションのショートカットを右クリックします。ポップアップメニューから「削除」をクリックし、削除してから再起動してください。

■FinePixViewerが自動的に起動するのをやめたいのですが。（Windows 98/98SE/2000/Me）

こうしてください
以下の2種類の方法でFinePixViewerは自動で起動しなくなります。 ●Exif Launcherの設定を変更する ①タスクバーにあるExif Launcherのアイコンを右ボタンでクリックし、ポップアップメニューから「設定」を選択します。 ②「接続時に自動起動する」のチェックを外します。 ＊元に戻す場合は、同様の手順で自動起動にチェックを入れます。 ●Exif Launcherを外す ①タスクバーにあるExif Launcherのアイコンを右ボタンでクリックし、ポップアップメニューから「終了」をクリックします。 ②「スタート」ボタンをクリックしてスタートメニューから「プログラム」→「スタートアップ」→「Exif Launcher」を選択して右ボタンでクリックし、ポップアップメニューから「削除」をクリックします。 ＊元に戻す場合は、Exif Launcherのショートカットをスタートアップに作成します。

■カメラ接続時に自動起動するアプリケーションを変更したいのですが。／FinePixViewerが自動的に起動するのをやめたいのですが。（Windows XP）

こうしてください
スタートメニューから「マイコンピュータ」を開きます。 「FinePix」アイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。 「自動再生」タブをクリックし、次のように設定します。 ①「画像」を選びます。 ②「実行する動作を選択」を選びます。 ③目的のアプリケーションを選びます。「何もしない」を選ぶと、自動起動しなくなります。 ④「OK」ボタンをクリックします。

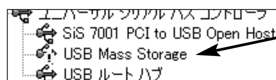
■専用USBケーブルを抜いたときや、リムーバブルドライブ・アイコンをダブルクリックしたときに、メッセージが表示されて開けません。

確認してください	こうしてください
他のUSBリムーバブルドライブを接続していますか？	一部のUSBリムーバブルドライブは、他のUSBリムーバブルドライブと同時に使用すると正しく動作しません。USBリムーバブルドライブの接続をすべて外した後にカメラを接続してください。また、一部のUSBストレージ機器には、Exif Launcherが常駐しているとパソコンの動作が不安定になるものがあります。「FinePixViewerが自動的に起動するのをやめたいのですが。」（64ページ）をご覧になりExif Lanucherを外してみてください。

■スマートメディアのアクセスの際、パソコンがハングアップします。

確認してください	こうしてください
デバイスマネージャを開いたとき「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」（USBコントローラ）の中のドライバに黄色い「！」マークが付いていませんか？	ユニバーサル シリアル バス コントローラ（USBコントローラ）のドライバの動作を妨げているドライバまたはカメラがあります。お使いのパソコンのマニュアルをご参照になり、環境をチェックしてください。
デバイスマネージャを開いたときUSB Mass Storageに黄色い「！」マークが付いていませんか？	Mass Storage Driverの動作を妨げているドライバまたはカメラがあります。同梱のCD-ROMでFinePixViewerをインストールしなおしてください。





Windows

テレビ電話に関するトラブルシューティング

■PictureHello（テレビ電話）が開きません。

確認してください	こうしてください
FinePixViewerがインストールされていますか？	同梱のCD-ROMでインストールしてください（→11ページ）。
FinePixViewerが起動していますか？	「スタート」メニューの「プログラム」→「FinePixViewer」→「FinePixViewer」をクリックしてください。
カメラの電源は入っていますか？	カメラの電源を入れてください。
カメラのレンズカバーが開いていますか？	①所定の手順に従って、カメラの電源を切ります。 ②レンズカバーを開きます。 ③カメラの電源スイッチをスライドさせて、電源を入れます。
専用USBケーブルはクレードルとパソコン本体に接続されていますか？	専用USBケーブルの一端がパソコン本体に、もう一端がクレードルに接続されているか確認してください。
対応したOSをお使いですか？	Windows 98/98SE/Me/2000 Professional/XPでお使いください。
PC Camera Driver は動作していますか？	コントロールパネルの「システム」をダブルクリックして、デバイスマネージャをクリックし、「イメージング」または「その他のデバイス」内の「USB PC Camera」をご確認ください。黄色い「！」や赤い「×」マークが付いていたら、PC Camera Driverは動作していません。同梱のCD-ROMでFinePixViewerをインストールしなおしてください。

■PictureHello（テレビ電話）に自分の映像が表示されません。

確認してください	こうしてください
パソコンに他の映像入力用機器が接続されていませんか？	他の映像入力用機器をすべて取り外してください。
他のアプリケーションがカメラのライブ画像を表示していませんか？	ライブ画像を表示している他のアプリケーションを終了させてください。
ライブ画像表示中に専用USBケーブルを抜いたり、カメラの電源を切ったりしませんでしたか？	①PictureHelloを終了してパソコンを再起動してください。 ②専用USBケーブルで、クレードルとパソコンを正しく接続します。 ③カメラをクレードルに載せ、レンズカバーを開いた状態で電源を入れます。

■PictureHello（テレビ電話）のログインボタンをクリックしてもログインできません。

確認してください	こうしてください
インターネット接続できますか？	パソコンの環境をチェックしてください。
「画像ネットサービス」がメンテナンス中ではありませんか？	メンテナンスが終わってからログインしてください。
ユーザー登録は完了していますか？	画像ネットサービスでユーザー登録してください（→37ページ）。

■テレビ電話で相手のライブ画像がぎくしゃくしています。

こうしてください
56kbps以上の高速回線で接続してください。

■テレビ電話で相手のライブ画像が表示されません。

確認してください	こうしてください
企業内LAN⇔外部で通話しようとしていませんか？	LAN⇔外部での通話はできません。 ダイアルアップ環境でお使いください。
家庭内LAN⇔外部で通話しようとしていませんか？	LAN⇔外部での通話はできません。 ダイアルアップ環境でお使いください。

■テレビ電話の通話呼び出しが表示されません。

確認してください	こうしてください
「着信時に自動応答する」にチェックが入っていませんか？	「着信時に自動応答する」のチェックを外してください。
サーバーにログインしていますか？	サーバーにログインしてください。

■テレビ電話で相手の声が聞こえません／自分の声が相手に届きません。

確認してください	こうしてください
スピーカーが再生可能になっていますか？	あなたと相手の双方で、以下の手順で確認してください。 ①スピーカーとパソコンが正しく接続されているか、確認してください。 ②「スタート」メニュー →「プログラム」→「アクセサリ」→「エンターテインメント」→「ボリュームコントロール」をクリックし、ボリュームを調節してください。
マイクが正常に動作していますか？	あなたと相手の双方で、以下の手順で確認してください。 ①マイクとパソコンが正しく接続されているか、確認してください。 ②「スタート」メニュー →「プログラム」→「アクセサリ」→「エンターテインメント」→「サウンドレコーダー」をクリックし、マイクの入力レベルを調節してください。

Windows

■通話呼び出ししても、テレビ電話ができません。

確認してください	こうしてください
相手が通話可能になっていますか？	アドレス帳を開き、ステータス更新ボタンを押します。相手が通話不可能のときは、あとでかけ直してください（→46ページ）。
企業内LAN⇔外部で通話しようとしていませんか？	LAN⇔外部での通話はできません。 ダイアルアップ環境でお使いください。
家庭内LAN⇔外部で通話しようとしていませんか？	LAN⇔外部での通話はできません。 ダイアルアップ環境でお使いください。

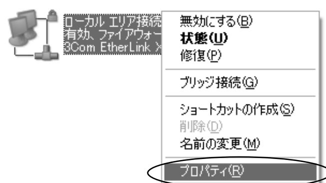
■テレビ電話をするために、インターネット接続ファイアウォールを無効にしたいのですが。（Windows XP）

こうしてください

①「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」の順にクリックします。
※パソコンの設定によっては画面デザインが異なる場合があります。以下の例はすべて初期設定時のものです。



②目的の接続を右クリックし、プロパティをクリックします。



③「詳細設定」タブで「インターネットからのこのコンピュータへのアクセスを制限したり防いだりして、コンピュータとネットワークを保護する」のチェックマークを外し、「OK」ボタンをクリックします。
＊このチェックマークを外すと、コンピュータとネットワークが外部から保護されなくなります。テレビ電話をご使用にならないときは、元に戻しておくことをお奨めします。



音楽データの転送に関するトラブルシューティング

■RealJukeboxで「ポータブルデバイス」をダブルクリックしても「FUJIFILM FinePix」が表示されません。

確認してください	こうしてください
ソフトウェアをインストールしていますか？	ソフトウェアを再度インストールしてください。

■RealJukeboxでFUJIFILM FinePixをダブルクリックすると「保管場所が検出できません」が表示されます。

確認してください	こうしてください
カメラの「リムーバブルディスク」アイコンは表示されていますか？	「パソコンがカメラを認識しません。（パソコンでカメラを利用できません）」の項目をご覧ください。
カメラにID付スマートメディアは挿入されていますか？	ID付スマートメディアをお使いください。

■RealJukeboxの「トラックの追加」を行うと、トラックの転送ステータスに「サイズが合いません」が表示されます。

確認してください	こうしてください
スマートメディアの空き容量より、選択したトラックのサイズが大きくなっていませんか？	スマートメディア内の不要なデータを削除し、「更新」ボタンをクリックしてください。.

■RealJukeboxで音楽データを転送すると「タイトルとアーティスト名が…」の警告が表示されます。

確認してください	こうしてください
音楽データのトラック名とアーティストにカナ・漢字・全角の英数字、または半角の特殊記号（%*;<=>[\]^_`{¦}）が使われていませんか？	機器でタイトルやアーティスト名を表示させたい場合には、半角の英数字のみ使用してください。

■RealJukeboxで音楽データを転送すると「壊れているか取り扱えないファイルです」の警告が表示されます。

確認してください	こうしてください
FinePixが取り扱えるファイル形式ですか？可変ビットレートや、96Kbps未満または128Kbpsを超えるビットレートのファイルは取り扱えません。	FinePixが取り扱える形式で、音楽ＣＤを録音しなおしてください。（MP3オーディオ形式一定ビットレートで、かつ96Kbps、112Kbps、128Kbpsいずれか）
ファイルが壊れていませんか？	

■カメラで音楽が再生できなくなりました。

確認してください	こうしてください
「DSAM」フォルダ下のフォルダ名やファイル名を変更していませんか？	「DSAM」フォルダ下のフォルダ名やファイル名を元に戻してください。

Windows

その他のトラブルシューティング

■VideoImpressionのキャプチャ画面にライブ画像が表示されません。

確認してください	こうしてください
Windows Media Playerがインストールされていますか？	同梱のCD-ROMでインストールしてください（→11ページ）。
カメラのレンズカバーが開いていますか？	①所定の手順に従って、カメラの電源を切ります。 ②レンズカバーを開きます。 ③カメラの電源スイッチをスライドさせて、電源を入れます。
専用USBケーブルはカメラとパソコン本体に接続されていますか？	専用USBケーブルの一端がカメラに、もう一端がパソコン本体に接続されているか確認してください。
対応したOSをお使いですか？	Windows 98/98SE/Me/2000 Professional/XPでお使いください。
PC Camera Driver は動作していますか？	コントロールパネルの「システム」をダブルクリックして、デバイスマネージャを選択し、「イメージング」または「その他のデバイス」内の「USB PC Camera」をご確認ください。黄色い「！」や赤い「×」マークが付いていたら、PC Camera Driverは動作していません。同梱のCD-ROMでFinePixViewerをインストールしなおしてください。
他の映像入力用機器が選択されていませんか？	「USB PC Camera」を選択してください。映像入力用機器の選択方法はVideoImpressionのマニュアルをご覧ください。
他のアプリケーションがライブ画像を表示していませんか？	他のライブ画像を表示しているアプリケーションを終了させてください。
ライブ画像表示中にUSBケーブルを抜いたり、電源を切ったりしませんでしたか？	①VideoImpressionを終了してパソコンを再起動してください。 ②専用USBケーブルで、クレードルとパソコンを正しく接続します。 ③カメラをクレードルに載せ、レンズカバーを開いた状態で電源を入れます。

Windows

■「画像ネットサービス」にログインできません。

確認してください	こうしてください
インターネット接続できますか？	パソコンの環境をチェックしてください。
「画像ネットサービス」がメンテナンス中ではありませんか？	メンテナンスが終わってからログインしてください。
ユーザー登録は完了していますか？	FinePixViewerの「今すぐ登録」ボタンをクリックして、「画像ネットサービス」にユーザー登録してください（→37ページ）。

■「画像ネットサービス」にユーザー登録できません。

確認してください	こうしてください
同じメールアドレスで既に登録していませんか？	同じユーザーIDあるいはメールアドレスで2回登録することはできません。

■パソコンが正常終了しません。

こうしてください
パソコンとカメラの接続を手順に従って外してからWindowsを終了させてください。

☞パソコンの機種によっては、カメラを接続したままでは正常終了しない場合があります。

■カメラが画像ファイルを再生できなくなりました。

確認してください	こうしてください
「DCIM」フォルダの中のフォルダの名前やファイル名を変更していませんか？	「DCIM」フォルダの中のフォルダの名前やファイル名を元に戻してください。
「DCIM」フォルダの中の画像ファイルを上書きしていませんか？	「DCIM」フォルダの中の画像ファイルは上書きしないでください。

■Windows Media PlayerでAVIファイルを再生できません。

こうしてください
DirectX 8.0をインストールしてください。Microsoft社のホームページや雑誌添付のCD-ROMなどから入手できます。

■インターネットメニューが正しく更新できません（ボタンがきれいにならびません）。

こうしてください
メニューのデータが破損しています。以下の手順でメニューを更新してください。 ①FinePixViewerを終了します。 ②「スタート」メニュー →「プログラム」→「FinePixViewer」→「FinePixViewer」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。 ③「リンク先を探す」ボタンをクリックすると、インストールしたフォルダが表示されます。 ④インストールしたフォルダにある「FinePixInternetFiles」フォルダを削除します。 ⑤FinePixViewerを起動して、「表示」メニューの「メニュー更新」をクリックしてください。

Windows

Macintoshにインストールします

■Macintosh編の構成

同梱されているCD-ROMには、Mac OS 8.6〜9.2用ソフトウェアとMac OS X用ソフトウェアが付属しています。

この章では、両OSでの、インストール・設定・使用方法を説明しています。

＊FinePixViewerの使い方は、基本的に同じですが、画面の表示例などは、下のマークで区別されています。

8.6~9.2 Mac OS 8.6〜9.2　　X Mac OS X

Mac OS 8.6~9.2	Mac OS X
73〜77ページ インストール前にお確かめください〜インストール	81〜83ページ インストール前にお確かめください〜インストール
78〜80ページ カードリーダーで接続してみましょう	84〜86ページ カードリーダーで接続してみましょう

Mac OS 8.6〜9.2/Mac OS X共通

- 87〜93ページ FinePixViewerを使ってみよう
- 94〜96ページ FinePixViewerでメールに画像を添付する

Mac OS 8.6~9.2	Mac OS X
97〜102ページ 画像ネットサービスを利用する	103〜107ページ 画像ネットサービスを利用する
108〜111ページ 動画を楽しもう!! VideoImpressionの使いかた	

112〜120ページ **FinePix50iで音楽を楽しむには**

- 121ページ ●アンインストールするには
- 122〜126ページ ●トラブルシューティング

Macintosh

ソフトウェアのインストール（Mac OS 8.6〜9.2）

インストール前にお確かめください

■動作環境

本ソフトウェアをお使いいただくには、以下の条件が揃っていることが必要です。
インストールを始める前にお確かめください。

対応機種	：Power Macintosh G3*[1]、PowerBook G3*[1]、Power Macintosh G4、iMac、iBook、Power Macintosh G4 Cube PowerBook G4
OS	：Mac OS 8.6〜9.2（日本語版のみ）*[2]
メモリ	：64MB以上*[3]
ディスプレイ	：800×600ドット以上、約32000色以上
ハードディスク空き容量	：インストールに必要な容量 …… 70MB以上 動作に必要な容量 …………… 300MB以上
インターネット接続*[4]	：モデムまたはISDNでの接続　通信速度　56kbps以上（推奨）
サウンド機能*[5]	：スピーカー、マイク

＊1 USBポートが標準装備されている機種
＊2 Mac OS XのClassic環境では、正常に動作しません。
＊3 必要に応じて仮想メモリをONにしてください。
＊4 画像ネットサービスを使用時に必要です。インターネット接続できない場合でも、インストールは可能です。
＊5 VideoImpressionで音声を入出力するには、サウンド機能が必要です。

注意

- Macintoshとカメラは、専用USBケーブルで直接接続してください。延長ケーブルを接続したり、USBハブを経由すると、正常に動作しない場合があります。
- USBコネクタは奥まで差し込んで、確実に接続してください。正しく接続されていない場合は正常に動作しません。
- 増設USBインターフェースボードを使用した場合の動作保証はいたしません。
- Mac OS 8.5以前のOSからアップデータによりバージョンアップしたMac OS 8.6をお使いの場合、またはシステムフォルダの機能拡張フォルダ内に「MRJ Libraries」フォルダがない場合は、Javaランタイムモジュールのインストールが必要です。

Macintosh

インストールの準備

❶ **Macintoshの電源を入れて、Mac OS 8.6〜9.2を起動します。**

注意 ソフトウェアのインストールが完了するまで、カメラを接続しないでください。

❷ **File Exchangeが有効かチェックします。**
カメラに対応したスマートメディアをお使いいただくには、Mac OS付属の「File Exchange」が動作している必要があります。「アップルメニュー」→「コントロールパネル」の「機能拡張マネージャ」を選択して、File Exchangeのチェックボックスを確認してください。「×」マークが付いていなければ、「×」マークを付けてMacintoshを再起動してください。



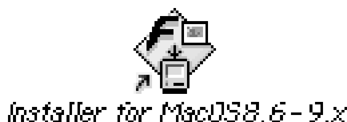
インストールを開始します

❶ **同梱のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットすると「FinePix」ボリュームが自動で開きます。**

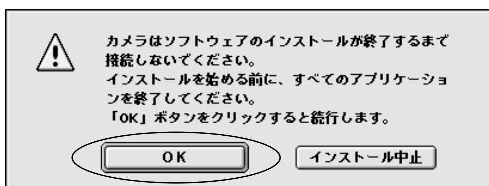
注意 「FinePix」ボリュームが自動で開かないときはダブルクリックして開いてください。



❷ **「Installer for MacOS8.6-9.x」をダブルクリックして起動します。**



❸ **インストールの続行を確認する画面が表示されます。「OK」ボタンをクリックします。**



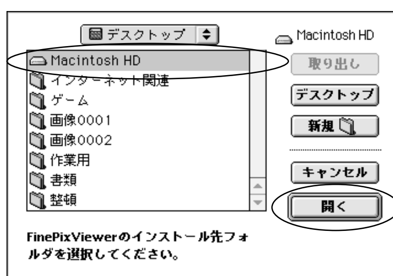
❹ **インストーラーのセットアップ画面が表示されます。**
「FinePixViewerのインストール」ボタンをクリックしてください。

＊インストール内容について詳しく知りたいときは、「説明」ボタンをクリックします。

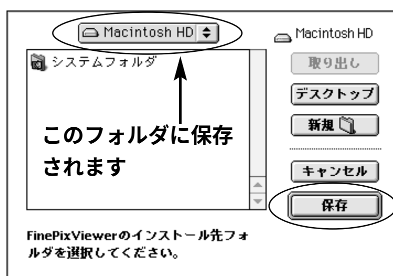


❺ **FinePixViewerのインストール先を選択します。**

①「開く」ボタンをクリックして、インストール先のフォルダを開きます。



②「保存」ボタンをクリックします。



Macintosh

次ページへ

❻ **画面の指示に従って、VideoImpressionをインストールします。**

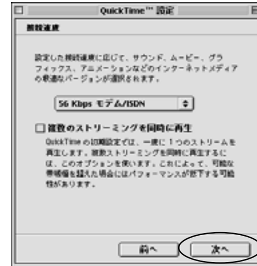
❼ **画面の指示に従って、MacMP3 for FinePixをインストールします。**

❽ **画面の指示に従って、QuickTimeをインストールします。**

＊既にバージョン5.0以降のQuickTimeがインストールされている場合は、このインストールは行われません。
＊「インストール種類の選択」画面では、「基本的なインストール」を選択してください。



「ユーザー登録」画面では、何も入力しないで「続ける」ボタンをクリックします。



再起動後に「接続速度」画面が表示された場合は、通信環境にあわせて設定し、「続ける」ボタンをクリックします。

＊接続速度がわからない場合は、そのまま「続ける」ボタンをクリックしてください。

❾ **同様の手順で「Acrobat Reader」をインストールします。**

＊FinePixViewerの使用説明書（PDF）を読むためには、Adobe Systems社のAcrobat Readerをインストールする必要があります。



Javaランタイムモジュールのインストール

Mac OS 8.5以前のOSからアップデータによりバージョンアップしたMac OS 8.6をお使いの場合、またはシステムフォルダの機能拡張フォルダ内に「MRJ Libraries」フォルダがない場合は、Javaランタイムモジュールのインストールが必要です。

❶ Mac OSのCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。CD-ROMアイコンがデスクトップに表示されたら、ダブルクリックしてCD-ROM内を表示します。

❷「ソフトウェアインストール」フォルダをダブルクリックし、さらに「MRJ Install」フォルダをダブルクリックします。

❸「MRJ Install」フォルダの中にある「インストーラ」をダブルクリックするとインストール作業が始まります。

❹ 最後に再起動の確認画面が表示されます。「OK」をクリックし、再起動するとインストールは完了です。

＊最新版は、Apple社のサイトhttp://www.apple.co.jp/java/index.htmlからダウンロードできます。(2001年8月現在)

続けて、次ページの「カードリーダーで接続してみましょう（Mac OS 8.6～9.2）」へ進んでください。

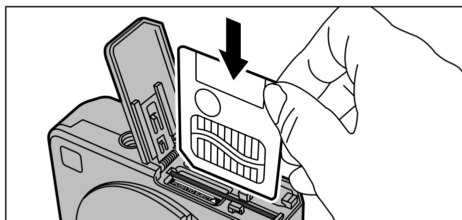
Macintosh

カードリーダーで接続してみましょう(Mac OS 8.6〜9.2)

あらかじめクレードルを設置しておいてください(→17ページ)。

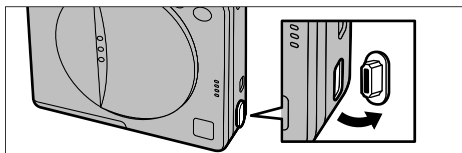
❶ 静止画撮影済みのスマートメディアをカメラにセットします。

注意
- カメラ内のスマートメディアをパソコンでフォーマットしないでください。撮影できなくなることがあります。
- スマートメディアは弊社デジタルカメラで撮影したものをお使いください。



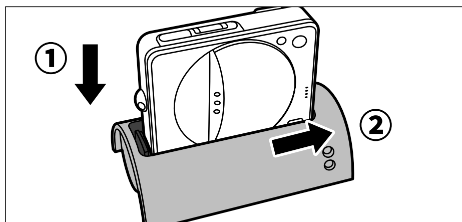
❷ カメラ側面の接続端子カバーを外します。

＊クレードルから外して使用する時には、ほこりを防ぐために接続端子カバーを取り付けます。クレードル使用時に外した接続端子カバーは、なくさないようにしてください。



❸ カメラをクレードルに載せ、スライドさせて接続します。

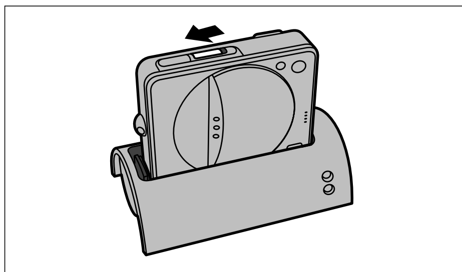
＊クレードル接続端子にしっかりと差し込んでください。



Macintosh

❹ **レンズカバーを閉じた状態で、電源スイッチを“ POWER ”側にスライドさせ、電源を入れます。**

注意
● カメラを取り外すとき、電源を切るときは、必ず所定の手順で行ってください。
● カメラとパソコンを接続しているときは、以下の操作は行わないでください。スマートメディアまたはスマートメディア内のデータが破壊されることがあります。
カメラをクレードルから取り外す／USBケーブルを抜く／カメラ（電源スイッチ、操作ボタン、レンズカバー等）に触れる。



❺ **FinePixViewerが自動的に起動し、スマートメディア内の画像が表示されます。またデスクトップに新たにリムーバブルディスクアイコンが現れます。**





ヒント FinePixViewerとともにインストールされるExif Launcherの機能により、カメラ接続時にFinePixViewerが自動起動します。ただし、スマートメディア内に静止画がない場合は、FinePixViewerは起動しません。

注意 FinePixViewerが自動起動せず、なおかつリムーバブルディスクアイコンが現れない場合は、ソフトウエアが正しくインストールされていません。カメラを取り外してからパソコンを再起動し、再インストールしてください。それでも問題が解決できないときは、トラブルシューティングをご参照ください。

Exif Launcherについて

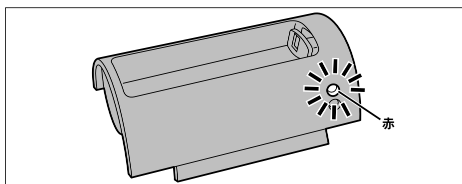
・Exif LauncherはMacintosh起動時に自動的に起動します。
・Exif Launcherを終了させるには、FinePixViewerの「設定__Exif Launcher 設定」メニューを選択して、「Exif Launcherを直ちに終了する」を選択してください。

Macintosh

カメラの取り外しかた

❶ **カメラを利用しているアプリケーション（FinePixViewerなど）をすべて終了します。**

❷ **クレードルのCHARGE/ACCESSランプ（赤）が点滅していないことを確認します。**



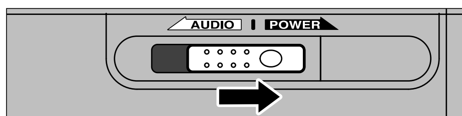
❸ **リムーバブルアイコンを「ゴミ箱」にドラッグ&ドロップします。**





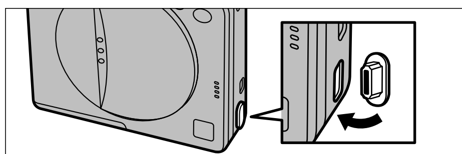
❹ **カメラの電源を切ります。**

注意 POWERランプ（緑）の消灯を確認してください。



❺ **クレードルから取り外します。**

❻ **ほこりを防ぐため、接続端子カバーを取り付けます。**



注意
- 必ずカメラ（リムーバブルディスク）内のファイルをすべて閉じて、「カメラとパソコンが通信中でないこと」を確認してください。
- リムーバブルアイコンを「ゴミ箱」にドラッグ&ドロップせずにカメラを取り外したり、USBケーブルを抜くと、パソコンが正常に作動しないことがあります。
- パソコンの“ コピーしています ”という表示が消えてすぐ、カメラを取り外したり、USBケーブルを抜いたりしないでください。大きなサイズのデータをコピーした場合、パソコンの表示が消えても、読み込みがしばらく行われている場合があります。

これであなたは、カードリーダーでの接続と取り外しを行うことができるようになりました!!
続けて、87ページの「FinePixViewerを使ってみよう」に進んでください。

Macintosh

ソフトウェアのインストール（Mac OS X）

インストール前にお確かめください

■動作環境

本ソフトウェアをお使いいただくには、以下の条件が揃っていることが必要です。
インストールを始める前にお確かめください。

対応機種	：Power Macintosh G3*[1]、PowerBook G3*[1]、Power Macintosh G4、iMac、iBook、Power Macintosh G4 Cube PowerBook G4
OS	：Mac OS X（バージョン10.0.4のみ対応）
メモリ	：192MB以上
ディスプレイ	：800×600ドット以上、約32000色以上
ハードディスク空き容量	：インストールに必要な容量 …… 70MB以上 動作に必要な容量 …………… 300MB以上
インターネット接続*[2]	：モデムまたはISDNでの接続　通信速度　56kbps以上（推奨）

＊[1] USBポートが標準装備されている機種
＊[2] 画像ネットサービスを使用時に必要です。インターネット接続できない場合でも、インストールは可能です。

注意
- Macintoshとカメラは、専用USBケーブルで直接接続してください。延長ケーブルを接続したり、USBハブを経由すると、正常に動作しない場合があります。
- USBコネクタは奥まで差し込んで、確実に接続してください。正しく接続されていない場合は正常に動作しません。
- 増設USBインターフェースボードを使用した場合の動作保証はいたしません。

Macintosh

インストールを開始します

Mac OS Xでは、FinePixViewerのみインストールされます。

＊Mac OS 8.6〜9.2版FinePixViewerと比較して次のような点が違います。
・Mac OS X版FinePixViewerでは、プリント機能が使用できません。
・Mac OS X版FinePixViewerでは、AVI形式の動画を再生できません。

❶ Macintoshの電源を入れて、Mac OS Xを起動します。

❷ 同梱のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットすると「FinePix」ボリュームが開きます。

注意 「FinePix」ボリュームが自動で開かないときはダブルクリックして開いてください。



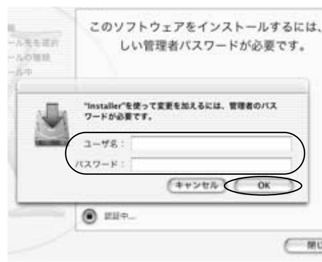
❸「Installer for MacOS X」をダブルクリックします。



❹「 」アイコンをクリックします。



❺ 管理者の名前とパスワードを入力し、「OK」をクリックします。



❻「続ける」ボタンをクリックします。

❼ 他に起動しているアプリケーションがあれば終了し、「続ける」ボタンをクリックします。

❽ インストール先として、Mac OS Xのボリュームを選択し、「続ける」ボタンをクリックします。



❾「インストール」ボタンをクリックします。

❿「閉じる」ボタンをクリックします。



続けて、次ページへ進んでください。

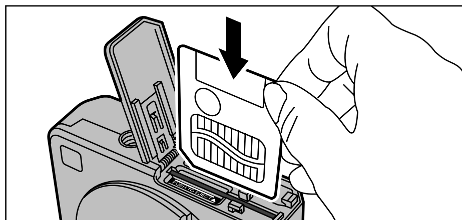
Macintosh

カードリーダーで接続してみましょう（Mac OS X）

あらかじめクレードルを設置しておいてください（→17ページ）。

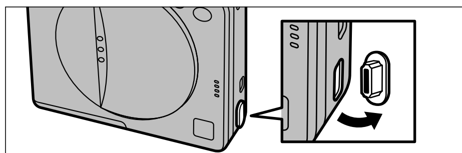
❶ 静止画撮影済みのスマートメディアをカメラにセットします。

注意
- カメラ内のスマートメディアをパソコンでフォーマットしないでください。撮影できなくなることがあります。
- スマートメディアは弊社デジタルカメラで撮影したものをお使いください。



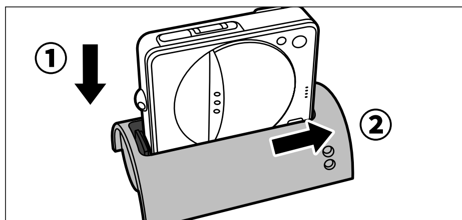
❷ カメラ側面の接続端子カバーを外します。

＊クレードルから外して使用する時には、ほこりを防ぐために接続端子カバーを取り付けます。クレードル使用時に外した接続端子カバーは、なくさないようにしてください。



❸ カメラをクレードルに載せ、スライドさせて接続します。

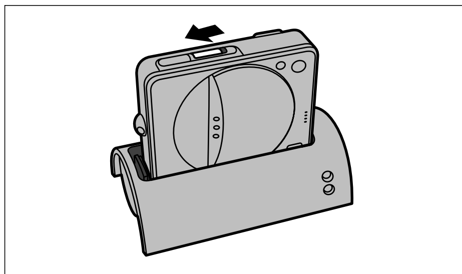
＊クレードル接続端子にしっかりと差し込んでください。



Macintosh

❹ **レンズカバーを閉じた状態で、電源スイッチを“ POWER ”側にスライドさせ、電源を入れます。**

注意
- カメラを取り外すとき、電源を切るときは、必ず所定の手順で行ってください。
- カメラとパソコンを接続しているときは、以下の操作は行わないでください。スマートメディアまたはスマートメディア内のデータが破壊されることがあります。カメラをクレードルから取り外す／USBケーブルを抜く／カメラ（電源スイッチ、操作ボタン、レンズカバー等）に触れる。



❺ **ImageCaptureが起動します。またデスクトップにリムーバブルディスクアイコンが現れます。**

＊ImageCaptureが起動しない場合は、「Application」フォルダにある「ImageCapture」アイコンをダブルクリックしてください。

＜リムーバブルディスクアイコン＞



＜ImageCaptureアイコン＞



❻ **ImageCaptureの設定を次のように変更し、クローズボタンをクリックしてください。**

ヒント この設定により次回以降の接続では、ImageCaptureは起動しなくなります。



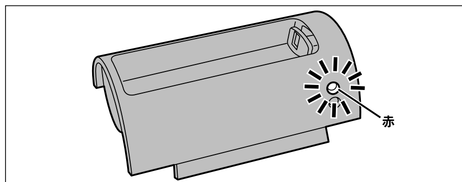
①ホットプラグ時の動作：なし

②自動処理：なし

カメラの取り外しかた

❶ カメラを利用しているアプリケーション（FinePixViewerなど）をすべて終了します。

❷ クレードルのCHARGE/ACCESSランプ（赤）が点滅していないことを確認します。



❸ リムーバブルアイコンを「ゴミ箱」にドラッグ&ドロップします。

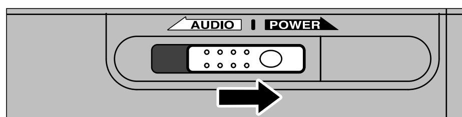






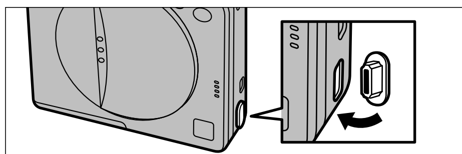
❹ カメラの電源を切ります。

注意　POWERランプ（緑）の消灯を確認してください。



❺ クレードルから取り外します。

❻ ほこりを防ぐため、接続端子カバーを取り付けます。



注意
- 必ずカメラ（リムーバブルディスク）内のファイルをすべて閉じて、「カメラとパソコンが通信中でないこと」を確認してください。
- リムーバブルアイコンを「ゴミ箱」にドラッグ&ドロップせずにカメラを取り外したり、USBケーブルを抜くと、パソコンが正常に作動しないことがあります。
- パソコンの“ コピーしています ”という表示が消えてすぐ、カメラを取り外したり、USBケーブルを抜いたりしないでください。大きなサイズのデータをコピーした場合、パソコンの表示が消えても、読み込みがしばらく行われている場合があります。

これであなたは、カードリーダーでの接続と取り外しを行うことができるようになりました!!
続けて、次ページの「FinePixViewerを使ってみよう」に進んでください。

Macintosh

FinePixViewerを使ってみよう

❶ **パソコンを起動します。**

❷ **撮影済みのスマートメディアをセットします。**

注意
- カメラ内のスマートメディアをパソコンでフォーマットしないでください。撮影できなくなることがあります。
- スマートメディアは弊社デジタルカメラで撮影したものをお使いください。

❸ **カメラとパソコンを「カードリーダー」接続します。**

注意
- カメラを取り外すとき、電源を切るときは、必ず所定の手順で行ってください。
- カメラとパソコンを接続しているときは、以下の操作は行わないでください。スマートメディアまたはスマートメディア内のデータが破壊されることがあります。
カメラをクレードルから取り外す／USBケーブルを抜く／カメラ(電源スイッチ、操作ボタン、レンズカバー)に触れる。

❹ **FinePixViewerを起動します。**

8.6~9.2

カメラを接続すると、FinePixViewerが自動起動します。

＊自動起動しない場合は、79ページをご参照ください。

X

インストールしたフォルダのFinePixViewerのアイコンをダブルクリックします。

❺ **カメラはリムーバブルディスクとして接続されます。スマートメディア内の画像は、リムーバブルディスクの中の「DCIM」フォルダの中のフォルダにあります。**

8.6~9.2

<Finderではこのようになります>



<FinePixViewerではこのようになります>



X

<Finderではこのようになります>



<FinePixViewerではこのようになります>



Macintosh

■FinePixViewer各部名称

8.6~9.2

フォルダツリー表示領域（→89ページ）
印刷ボタン（→91ページ）
表示モード切り換え
自動取り込みボタン（→89ページ）
スライドショーボタン



再生アプリケーション登録領域

サムネイル

サムネイル表示領域
スマートメディアに記録されたデータのサムネイルが表示されます。

インターネットサービス表示領域（→97ページ）
ユーザー登録すると、インターネットメニューが利用できます。

X

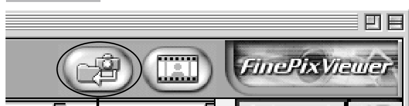


カメラの画像をパソコンに保存し、内容を確認するには

❶「自動取り込み」ボタンをクリックします。

☞FinePixViewerをインストールしたフォルダに、撮影日のフォルダ（「2000_0702」など）が作成され、そこに保存されます。

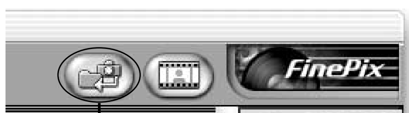
8.6~9.2



「自動取り込み」ボタン



X



「自動取り込み」ボタン



❷ フォルダツリー表示領域で、保存したフォルダをクリックすると、フォルダ内の画像がサムネイル表示されます。

ヒント
- フォルダツリー表示領域のフォルダを開くには、フォルダの左側にある三角をクリックします。
- 「設定」メニューの「自動取り込み設定」で、保存先やファイル名の変更など設定できます。詳しくは、FinePixViewerをインストールしたフォルダにある「Japanese.pdf」をご参照ください。

Macintosh

次ページへ

❸ サムネイルをダブルクリックすると、画像ウィンドウが開いて画像が表示されます。

8.6~9.2

矩形選択ツール：
画面上で切り抜き範囲が指定できます。

右回転

左回転

画像サイズ：
画像の大きさを変更できます。

手のひらツール：
画面の表示をスクロールします。

印刷

切り抜き

縮小：
画面の表示を縮小します。

拡大：
画面の表示を拡大します。

文字合成：
画面上に文字が記入できます。

X

矩形選択ツール：
画面上で切り抜き範囲が指定できます。

右回転

左回転

画像サイズ：
画像の大きさを変更できます。

手のひらツール：
画面の表示をスクロールします。

印刷

切り抜き

縮小：
画面の表示を縮小します。

拡大：
画面の表示を拡大します。

文字合成：
画面上に文字が記入できます。

プリントするには（Mac OS 8.6～9.2のみ）

❶ **目的の画像のサムネイルをダブルクリックします。**

❷ **「印刷」ボタンをクリックします。**

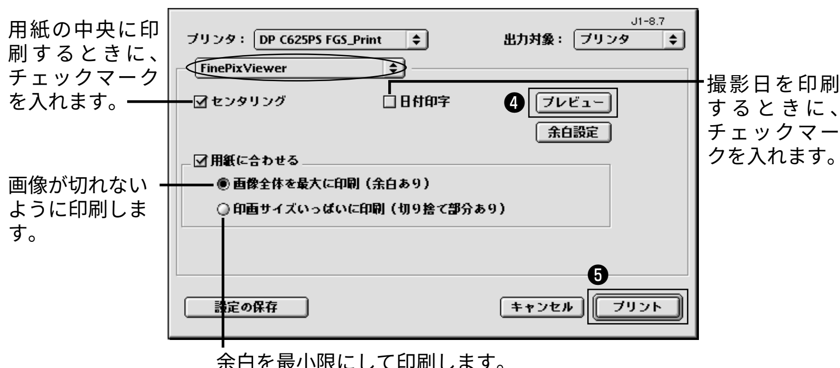


❸ **「印刷オプション」で必要な項目にチェックマークを入れます。**

❹ **「プレビュー」ボタンをクリックして、どのように印刷されるか確認します。確認できたら「閉じる」ボタンをクリックします。**

❺ **「プリント」ボタンをクリックすると、印刷されます。**

<印刷設定画面>



用紙の中央に印刷するときに、チェックマークを入れます。

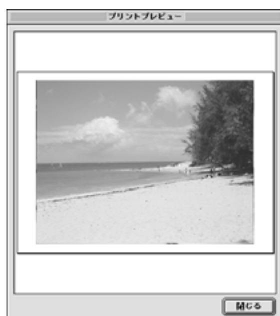
撮影日を印刷するときに、チェックマークを入れます。

画像が切れないように印刷します。

余白を最小限にして印刷します。

＊用紙のサイズ、印刷する向きなどの詳細を設定するときは、ポップアップメニュー（上の例ではFinePixViewerになっている部分）をクリックします。詳しくは、お使いのプリンターの説明書をご参照ください。

<印刷プレビュー画面>



Macintosh

画像を消去するには

❶ 消去する画像を選択します。

ヒント キーボードのShiftキーを押しながらクリックすると、複数選択できます。

8.6~9.2



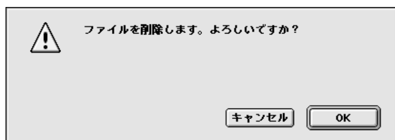
X



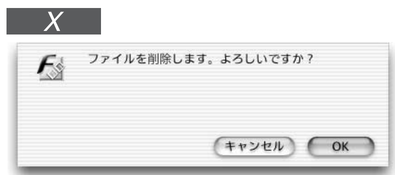
❷「ファイル」メニューの「削除」をクリックします。

❸ 確認画面で「OK」ボタンをクリックすると、選択した画像が消去されます。

8.6~9.2



X



ヘルプの使い方

8.6~9.2

FinePixViewerの使用説明書（PDF）を読むためには、Adobe Systems社のAcrobat Readerをインストールする必要があります。インストール方法については、76ページをご参照ください。

■読み方

❶ FinePixViewerをインストールしたフォルダにある「Japanese.pdf」をダブルクリックします。

☞Acrobat Readerが起動し、内容を表示します。

❷ 目次あるいはしおりから、調べたい項目をクリックすると、そのページにジャンプします。

＊しおりを表示するには、「ウィンドウ」メニューの「しおりを表示」をクリックします。詳しくはAcrobat Readerのヘルプメニューの中のオンラインガイドをご参照ください。

■プリントするには

❶「ファイル」メニューの「用紙設定」をクリックし、用紙サイズや用紙の方向などを設定します。

☞「Japanese.pdf」を原寸でプリントする場合、A4サイズ縦に1ページが収まります。

❷「印刷」ボタンをクリックするか、「ファイル」メニューの「印刷」をクリックします。

❸ 印刷範囲や印刷部数などを指定して、「OK」ボタンをクリックします。

注意
- プリンタやプリンタドライバによって使用できるオプションが異なります。詳しくは、プリンタドライバのマニュアルをご参照ください。
- 詳しくはAcrobat Readerのヘルプメニューの中のオンラインガイドをご参照ください。

X

FinePixViewerをインストールしたフォルダにある「Japanese.pdf」をダブルクリックします。

☞" Preview "が起動し、内容を表示します。

Macintosh

FinePixViewerでメールに画像を添付する

FinePixViewerは、簡単な操作でメールに画像を添付することができます。

■利用できるメールソフト
次のメールソフトを通常使用される場合のみお使いになれます。

8.6~9.2

Outlook Express

X

Mail

注意 メールソフトの設定については、加入しているプロバイダにお問い合わせください。

■確認してください
メールソフトが正しく登録されているかを確認します。

8.6~9.2

❶「アップルメニュー」→「コントロールパネル」→「インターネット」をクリックし、「電子メール」をクリックしてください。



❷「使用する電子メールアプリケーション」が「Outlook Express」になっていることを確認してください。

X

❶アップルメニューの「システム環境設定」をクリックします。

❷「インターネット」をクリックし、「メール」をクリックします。

❸「デフォルトメールソフト」が「Mail」になっていることを確認してください。

Macintosh

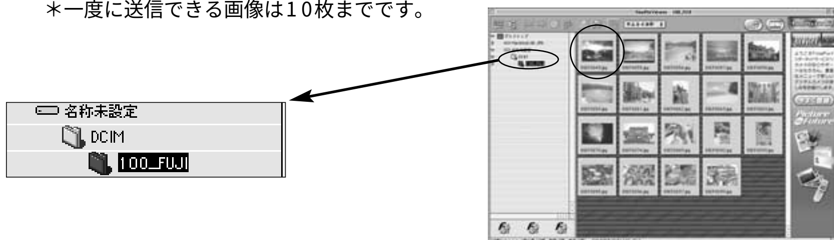
■画像を添付する

❶ **インストールしたフォルダの「FinePixViewer」をダブルクリックし、FinePixViewerを起動します。**

❷ **画像の入っているフォルダをクリックします。**

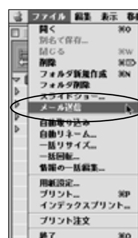
❸ **添付する画像のサムネイルをクリックして画像を選びます。**

＊一度に送信できる画像は10枚までです。



❹ **サムネイルを選んだまま、「ファイル」メニューの「メール送信」をクリックします。**

＊一度に送信できる画像のデータ容量の合計は1MBまでです。
合計容量が1MBより大きい場合は、「メールの送信」をクリックすると警告が表示されます。その場合は警告が出なくなるまで画像を減らしてください。



❺ **メール送信ウインドウが開き、画像が自動的に添付されます。宛先とタイトル、本文を入力してからメールソフトの送信方法に従って送信してください。**

注意 メールの送信が完了するまでFinePixViewerを終了させないでください。画像を添付したメールが送信できなくなります。



Macintosh

■添付画像のファイル容量を設定するには

FinePixViewerはメール添付の際に、「メール送信設定」に従って画像のファイル容量を調節します。
インストール直後は、メール送信に適した容量になるようにあらかじめ設定されていますが、別の設定にすることも可能です。

＊画像を処理する際、オリジナルの画像は変更されません。

❶「設定」メニュー →「メール送信設定」をクリックします。



❷「リサイズ」にチェックを入れ、変更後のピクセル数（縦横の寸法）を設定します。

❸「ファイル形式変換」にチェックを入れ、変更後のファイル形式（圧縮率）を設定します。

ヒント　何も処理しない場合は、「リサイズ」と「ファイル形式変換」の両方のチェックを外してください。

Macintosh

画像ネットサービスを利用する（Mac OS 8.6〜9.2）

FinePixViewerを使うと、インターネットを介して画像ネットサービスを利用できます。

＊インターネットに接続できる環境が必要です。
＊プロバイダとの接続料金およびプロバイダのアクセスポイントへの電話料金は別途かかります。

ユーザー登録する

画像ネットサービスを利用するには、ユーザー登録を行う必要があります。

＊ユーザー登録は無料です。

❶ **インストールしたフォルダの、「FinePixViewer」アイコンをダブルクリックします。**

❷ **「今すぐ登録」ボタンをクリックします。**

＜今すぐ登録ボタン＞





❸ **「ユーザー登録」ダイアログが表示されます。図のように「ユーザー登録をする」、「Japan」を選び、「OK」ボタンをクリックします。**

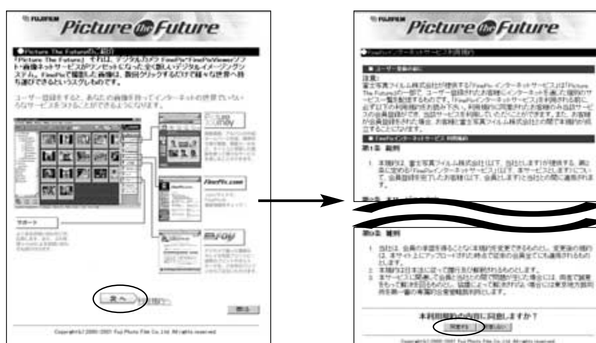
☞インターネット接続していないときは、この時点で回線が接続されます（ダイヤルアップのためのダイアログが表示される場合があります）。
＊ユーザー登録が完了している場合は、「ユーザー登録済み」を選んでください（例：ユーザー登録が完了したあとに、「FinePixViewer」を再インストールしたとき）。



Macintosh

次ページへ

❹ **ブラウザが起動したら次のように進みます。**



❺ **ユーザー登録ページでは、必須事項をすべて入力します。**

FUJIFILM Picture The Future

●ユーザー登録

必須 の項目は、必ずご記入下さい。

■ ログイン情報

① ユーザーID 必須 midori
半角英数で入力してください。(3～25文字)

② パスワード 必須 *******
半角英数の小文字で入力して下さい。(6～15文字)
必須 ******* (確認のためもう一度)

■ お客様の個人情報

③ お名前(漢字) 姓 必須 名 必須
(ふりがな) せい 必須 めい 必須

④ E-Mailアドレス 必須

①ユーザーIDにお好きな名前(ニックネームなど)を半角英数で3～25文字で決めて入力してください。

②パスワード(任意)を半角英数で入力してください。確認のためにもう一度下に入力してください。

③お名前を全角で入力してください。

④お使いのメールアドレスを半角英数で入力してください。

⑤続いて、その他の必須の項目を入力してください。

＊登録後に登録確認メールが送られます。必ず受け取ることができるメールアドレスを正しく半角で記入してください。
＊ユーザー登録の画面は、実際のものと多少異なることがあります。

❻ **すべて入力したら、ページ下部の「登録」ボタンをクリックします。**

登録 戻る

Copyright(c) 2000-2001 Fuji Photo Film Co.,Ltd. All rights reserved.

登録が完了すると確認メールが発行されます。しばらくしてご確認ください。

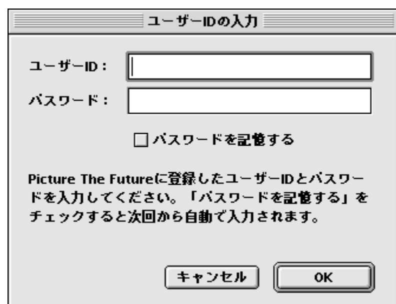
Macintosh

サービスを利用する

❶ **FinePixViewerのメニューの「メニュー更新」ボタンをクリックします。**



❷ **「ユーザーIDの入力」ダイアログが表示されます。**
ユーザー登録時に入力した、ユーザーIDとパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックすると、インターネットメニューが更新されます。



☞インターネット接続していないときは、自動的に接続を試みます（ダイヤルアップ環境の場合）。

ヒント
- 「パスワードを記憶する」にチェックマークを入れると、次回以降、パスワードの入力は必要ありません。
- インターネットメニューの更新とともに、関連情報ページが表示されることがあります。楽しいお知らせや有効な情報ですので、こまめにインターネットメニューの更新を行うことをおすすめします。

❸ **利用したいサービスのメニューボタンをクリックしてください。**
☞インターネット接続していないときは、自動的に接続を試みます（ダイヤルアップ環境の場合）。
☞クリックしたあとの動作は、サービスを提供するホームページへジャンプする／アップロードのダイアログを表示するといったように、メニューボタンに応じて異なります。

ヒント インターネットメニューのボタンにマウスカーソルを合わせると、サービスに関する情報が表示されます。

❹ **インターネットサービスを利用し終わったら、接続を終了してください（ダイヤルアップ環境の場合）。**

注意 接続速度は電話回線の品質や接続先のサーバーの混み具合などで、大幅に変わってきます。

アップロードについて

アップロードとは、ユーザー向けに公開されているサーバーにインターネット経由でデータを保存することです。
画像ネットサービスのPictureJourney*1やFDiプリントサービス*2などをご利用いただくときは、目的の画像を次の手順でアップロードしてください。

*1対応ブラウザ：Internet Explorer4.5以降、Netscape Communicator4.7以降（6.0不可）
*2FDiホームページをご確認ください。

注意 「画像アップロードモジュールを実行できませんでした。」と表示された場合は「コントロールパネル」→「メモリ」で仮想メモリを増やし、コンピュータを再起動してください。

❶ **インターネットメニューのボタンにマウスカーソルを合わせると、サービスに関する情報が表示されます。**

❷ **目的のサムネイルをクリックして選択します。**

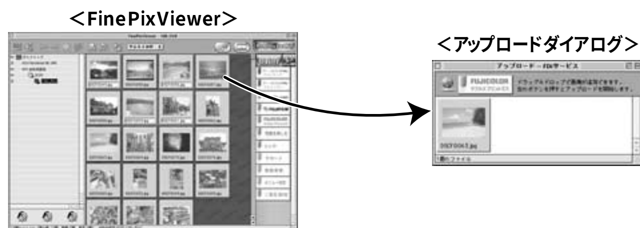
ヒント キーボードのShiftキーを押しながらクリックすると、複数選択できます。

❸ **サムネイルを選択したままインターネットメニューのボタンをクリックすると、アップロードダイアログが表示されます。**

❹ **必要に応じて、画像の追加／削除をおこなってください。**

追加する場合

FinePixViewerのサムネイルをアップロードダイアログへドラッグ&ドロップします。



削除する場合

アップロードダイアログ内の画像を選択し、「ファイル」メニューの「登録解除」をクリックします。

＊Webブラウザを終了させてから、操作してください。

❺「メニュー」をクリックすると、ブラウザが起動しサービスの画面が表示されます。

＊標準で使用するWebブラウザがNetscape社のブラウザに設定されていて、Internet Explorerもインストールされている場合は、Internet Explorerが起動されますが、アップロードは正常に行われます。



注意 「メモリ不足エラー。Uploadのメモリ割り当てを増やしてください。」と表示された場合は、次ページの「メモリの割り当てを調節する」をご参照ください。

■アップロードせず、確認のみ行うには

サムネイルを選択せずにインターネットメニューのボタンをクリックすると、画像をアップロードせずにサービスの画面が表示されます。

メモリの割り当てを調節する

アップロードする画像の中で最も大きい画像のサイズに応じて、必要なメモリサイズが変化します。メモリ割り当てが適切でない場合は、「メモリ不足エラー。Uploadのメモリ割り当てを増やしてください。」と表示されます。

最も大きな画像ピクセル数	必要な使用メモリ
1280×1024 ピクセル以内	15000
1800×1200 ピクセル以内	22000
2400×1600 ピクセル以内	35000
3040×2016 ピクセル以内	54000

■割り当てメモリのサイズを決定するには

❶ アップロードする画像のサムネイルをクリックします。

❷ FinePixViewerのウィンドウ最下部の情報表示部のピクセル数を確認し、上の表に従って数値を決定してください。

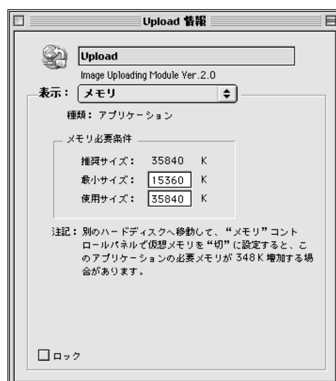
■メモリ割り当てを変更するには

❶ FinePixViewerをインストールしたフォルダにある「Upload」ファイルを選択します。

❷「ファイル」メニュー →「情報を見る」をクリックすると、「Upload情報」が表示されます。

❸「表示：」ポップアップメニューの中から「メモリ」を選択します。

❹「メモリ必要条件」の「使用サイズ」に、必要な使用メモリを割り当ててください。



Macintosh

画像ネットサービスを利用する（Mac OS X）

FinePixViewerを使うと、インターネットを介して画像ネットサービスを利用できます。

＊インターネットに接続できる環境が必要です。
＊プロバイダとの接続料金およびプロバイダのアクセスポイントへの電話料金は別途かかります。

ユーザー登録する

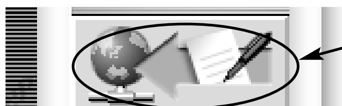
FinePixインターネットサービスを利用するには、ユーザー登録を行う必要があります。

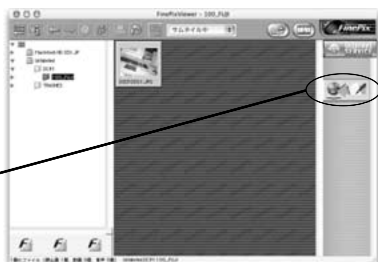
＊ユーザー登録は無料です。

❶ インストールしたフォルダの、「FinePixViewer」アイコンをダブルクリックします。

❷ 「ユーザー登録」ボタンをクリックすると、「操作選択」ダイアログが表示されます。

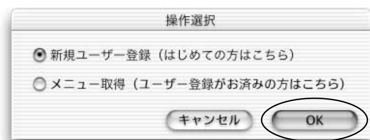
＜ユーザー登録ボタン＞





❸ 「新規ユーザー登録」を選び、「OK」ボタンをクリックします。

☞インターネット接続していないときは、この時点で回線を接続します（ダイヤルアップのためのダイアログが表示される場合があります）。
＊メニュー取得は、すでにユーザー登録を済ませている場合で、「FinePixViewer」を再インストールしたときなどに選んでください。



❹ 「ユーザー登録」ダイアログが表示されます。
「Japan」を選び、「OK」ボタンをクリックします。

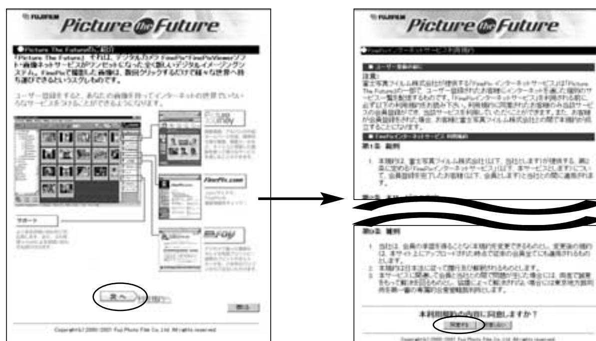
＊ユーザー登録の画面は、実際のものと多少異なることがあります。



次ページへ

Macintosh

❺ ブラウザが起動したら次のように進みます。



❻ ユーザー登録ページでは、必須事項をすべて入力します。

FUJIFILM Picture The Future

●ユーザー登録

必須 の項目は、必ずご記入下さい。

■ ログイン情報

① ユーザーID 必須 midori
半角英数で入力してください。（3～25文字）

② パスワード 必須 *******
半角英数の小文字で入力して下さい。（6～15文字）
必須 *******（確認のためもう一度）

■ お客様の個人情報

③ お名前（漢字） 姓 必須 名 必須
（ふりがな） せい 必須 めい 必須

④ E-Mailアドレス 必須

①ユーザーIDにお好きな名前（ニックネームなど）を半角英数で3～25文字で決めて入力してください。

②パスワードを半角英数で入力してください。確認のためにもう一度下に入力してください。

③お名前を全角で入力してください。

④お使いのメールアドレスを半角英数で入力してください。

⑤続いて、その他の必須の項目を入力してください。

＊登録後に登録確認メールが送られます。必ず受け取ることができるメールアドレスを正しく半角で記入してください。
＊ユーザー登録の画面は、実際のものと多少異なることがあります。

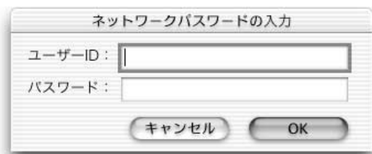
❼ すべて入力したら、ページ下部の「登録」ボタンをクリックします。



登録が完了すると確認メールが発行されます。しばらくしてご確認ください。

❽ **メニューバーの「表示」の中の「メニュー更新」を選びます。**

❾ **「ネットワークパスワードの入力」ダイアログが表示されます。**
ユーザー登録時に設定した、ユーザーIDとパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックすると、インターネットメニューが更新されます。



☞インターネット接続していないときは、自動的に接続を試みます（ダイヤルアップ環境の場合）。

ヒント　インターネットメニューの更新とともに、関連情報ページが表示されることがあります。楽しいお知らせや有効な情報ですので、こまめにインターネットメニューの更新を行うことをおすすめします。

サービスを利用する

❶ **利用したいサービスのメニューボタンをクリックしてください。**
☞インターネット接続していないときは、自動的に接続を試みます（ダイヤルアップ環境の場合）。
☞クリックしたあとの動作は、サービスを提供するホームページへジャンプする、アップロードのダイアログを表示するといったように、メニューボタンに応じて異なります。
＊インターネットメニューの画面は、実際のものと多少異なることがあります。

ヒント　インターネットメニューのボタンにマウスカーソルを合わせると、サービスに関する情報が表示されます。

❷ **インターネットサービスを利用し終わったら、接続を終了してください（ダイヤルアップ環境の場合）。**

注意　接続速度は電話回線の品質や接続先のサーバーの混み具合などで大幅に変わってきます。

Macintosh

アップロードについて

アップロードとは、ユーザー向けに公開されているサーバーにインターネット経由でデータを保存することです。
画像ネットサービスのPictureJourney*1やFDiプリントサービス*2などをご利用いただくときは、目的の画像を次の手順でアップロードしてください。

*1対応ブラウザ：Internet Explorer4.5以降、Netscape Communicator4.7以降（6.0不可）
*2FDiホームページをご確認ください。

注意 「画像アップロードモジュールを実行できませんでした。」と表示された場合は「コントロールパネル」→「メモリ」で仮想メモリを増やし、コンピュータを再起動してください。

❶ **インターネットメニューのボタンにマウスカーソルを合わせると、サービスに関する情報が表示されます。**

❷ **目的のサムネイルをクリックして選択します。**

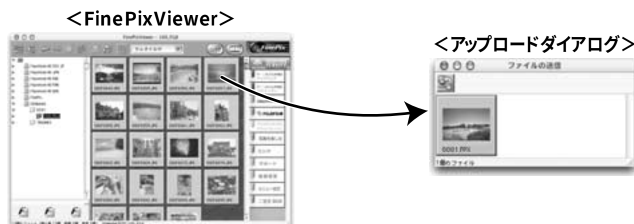
ヒント キーボードのShiftキーを押しながらクリックすると、複数選択できます。

❸ **サムネイルを選択したままインターネットメニューのボタンをクリックすると、アップロードダイアログが表示されます。**

❹ **必要に応じて、画像の追加／削除をおこなってください。**

追加する場合

FinePixViewerのサムネイルをアップロードダイアログへドラッグ&ドロップします。



削除する場合

アップロードダイアログ内の画像を選択し、「ファイル」メニューの「登録解除」をクリックします。

❺ 「送信」ボタンをクリックすると、ブラウザが起動しサービスの画面が表示されます。

＊標準で使用するWebブラウザがNetscape社のブラウザに設定されていて、Internet Explorerもインストールされている場合は、Internet Explorerが起動されますが、アップロードは正常に行われます。



■アップロードせず、確認のみ行うには

サムネイルを選択せずにインターネットメニューのボタンをクリックし、画像がない状態で送信ボタンをクリックすると、画像をアップロードせずにサービスの画面が表示されます。

Macintosh

動画を楽しもう!! VideoImpressionの使いかた

注意 VideoImpressionはMac OS Xではご使用になれません。

VideoImpressionを使うと、オリジナルムービーを作成できます。
VideoImpressionに関するお問い合わせ先については、裏表紙をご参照ください。

主な機能

●静止画や動画、音声を取り込んでムービーを作成し、保存できます。
●画面に文字を加えることや、不要な画像を削除するなど編集ができます。
●場面が切り換わるときのつなぎ目を効果的に処理します(トランジション)。

＊機能と操作方法についてさらに情報を得るには、以下の方法があります。
・同梱のCD-ROMの「VideoImpression」→「Manual」にある「Japanese.pdf」を見る。
・画面右下のリンクをクリックしてインターネットで調べる。
・裏表紙に記載されているお問い合わせ先に連絡する。

オリジナルムービーの作成

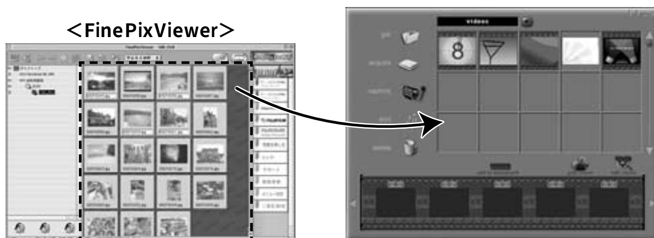
■アルバム登録
静止画や動画、音声を扱うには、まずアルバム画面に取り込んでください。

❶ インストールしたフォルダの「VideoImpression」アイコンをダブルクリックすると、VideoImpressionが起動します。

❷「新規」ボタンを押して、アルバム画面を表示します。

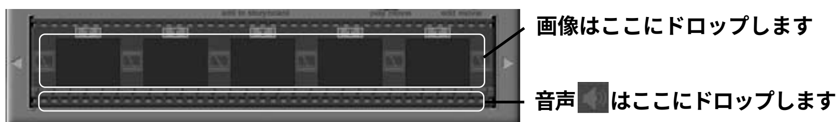


❸ FinePixViewer上のサムネイルをドラッグ&ドロップします。



Macintosh

■ストーリーボードへ追加する
ストーリーボードで、ムービーに使うファイルと、ファイルを再生する順番を決定してゆきます。

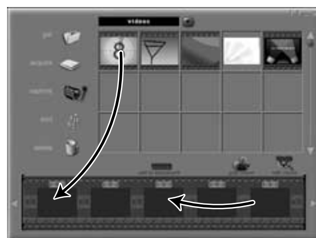


画像はここにドロップします

音声 はここにドロップします

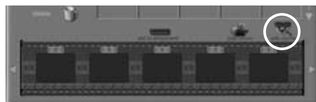
❶ **アルバムからストーリーボードへドラッグ＆ドロップして、ファイルを追加します。**

❷ **必要に応じて、ストーリーボードの中でドラッグ＆ドロップして順番を入れ替えます。**



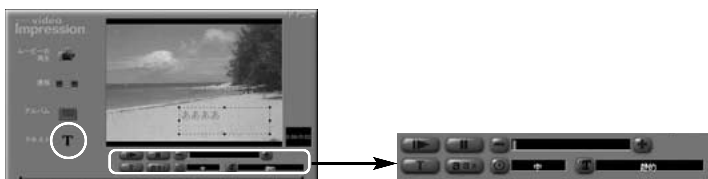
■テキストを追加する

❶ **「編集」ボタンをクリックすると、編集画面に切り換わります。**



❷ **「テキスト」ボタンをクリックし、文字を入力してください。**

☞ドラッグハンドルで位置を調整できます。



❸ **画像の下のボタンで、書体や写し込む時間などを設定してください。**

■再生する

❶ **「ムービーの再生」ボタンをクリックすると、再生画面に切り換わります。**



❷ **「再生」ボタンをクリックして、ムービーを確認してください。**



次ページへ

Macintosh

❸「保存」ボタンをクリックすると、保存ダイアログが表示されます。保存先ファイル名などを指定して保存してください。

ヒント
● ボタンや画像の上に、しばらくマウスポインタをおくと、そのボタンや画像に関する情報が表示されます。
● どの画面でも、画面右上の「？」をクリックすると、ヘルプを表示できます。
●「MPEG」などの他に、多数のファイル形式から保存するファイル形式を選べます。

ライブ画像の取り込み

❶ カメラ側面の接続端子カバーを外します。

❷ カメラをクレードルに載せ、スライドさせて接続します。

❸ レンズカバーを開いた状態で、電源スイッチを“POWER”側にスライドさせ、電源を入れます。

注意
● カメラを取り外すとき、電源を切るときは、必ず所定の手順で行ってください。
● カメラとパソコンを接続しているときは、以下の操作は行わないでください。
カメラをクレードルから取り外す／USBケーブルを抜く／カメラ（電源スイッチ、操作ボタン、レンズカバー等）に触れる

❹ インストールしたフォルダの「VideoImpression」アイコンをダブルクリックします。

❺ 起動画面が表示されたら、「新規」ボタンをクリックします。



❻ アルバム画面が表示されたら、「キャプチャ」ボタンをクリックします。



Macintosh

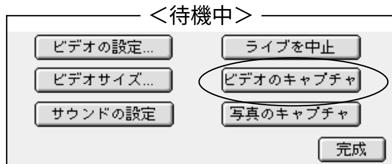
❼ **キャプチャ画面に切り換わり、ライブ画面が表示されます。**

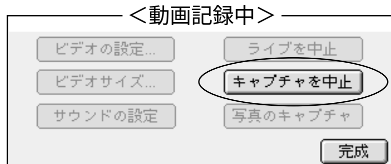
＊記録はまだ始まっていません。



❽ **「ビデオのキャプチャ」ボタンをクリックすると動画の記録を開始します。**

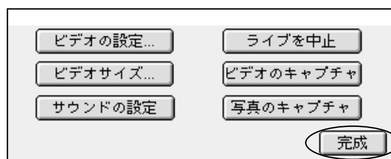
☞ボタンの名前が「キャプチャを中止」になります。記録中は、「キャプチャの中止」ボタンしかクリックできません。





❾ **「キャプチャを中止」ボタンをクリックすると記録を終了します。動画データは自動的にファイルに保存され、アルバムに取り込まれます。**

❿ **「完成」ボタンをクリックすると、アルバム画面に戻ります。**



注意
- 音声の入出力には、サウンドカード、マイク、スピーカーが必要です。
- 再生や保存にかかる時間は、パソコンの性能に依存します。

■カメラの取り外し

注意
- カメラを取り外すとき、電源を切るときは、必ず所定の手順で行ってください。
- カメラとパソコンを接続しているときは、以下の操作は行わないでください。パソコンがハングアップする可能性があります。
  カメラをクレードルから取り外す／USBケーブルを抜く／カメラ（電源スイッチ、操作ボタン、レンズカバー）に触れる。

❶ **「VideoImpression」を終了します。その他にライブ画像を表示しているアプリケーションがあれば、それも終了してください。**

❷ **カメラの電源を切ります。**

Macintosh

FinePix50iで音楽を楽しむには

この章では、MacMP3 for FinePixとFinePix50iを組み合わせて使うための設定と手順を説明しています。

注意 MacMP3 for FinePixはMac OS Xに対応しておりませんが、他の方法で録音と転送を行うことができます。詳しくは、119ページをご参照ください。

録音前の準備（→113、114ページ） 一度設定しておけば、次回以降設定する必要はありません。

ファイル形式の設定

- カメラで再生できるように設定する

その他の設定

- ネットワークの設定（CDデータベース設定）

録音〜転送（→114〜120ページ）

録音

- カメラを接続する
- 録音する曲を選ぶ

曲名・アーティスト名の確認

- 情報を手入力する
- カメラで表示するための条件

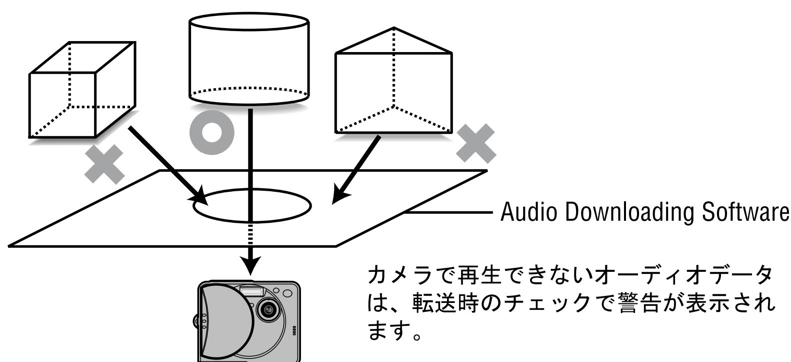
転送前の準備〜転送

- 転送する曲を選ぶ
- スマートメディアの空き容量をチェックする
- 警告表示について

Macintosh

ファイル形式の設定

カメラで再生できるファイル形式に設定します。



FinePix50iが再生できる音楽のフォーマットは、ＭＰ３ファイルの一定ビットレート・96Kbps、112Kbps、128Kbpsの3種類です。

注意 初期設定は、カメラで再生できる最高音質になっています。

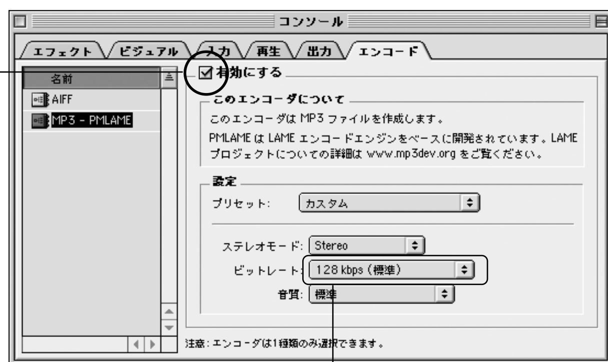
❶ **「MacMP3 for FinePixフォルダ」にある「MacMP3 for FinePix」のアイコンをダブルクリックします。**

❷ **「ツール」メニューの「コンソール」をクリックします。**

❸ **「エンコード」タブをクリックします。**

❹ **「MP3-PMLAME」をクリックし、次のように設定します。**

ここにチェックマークを入れてください。



96／112／128kbpsのうちいずれかにしてください。
ビットレートの数値が大きいほど高音質になります（ファイルサイズも大きくなります）。

❺ **設定が終わったらウィンドウを閉じます。**

その他の設定

インターネットに接続できない場合は、次のように環境設定をしてください。

❶「編集」メニュー →「初期設定」をクリックします。

❷「ネットワーク」タブをクリックします。

❸「CD情報の参照」を「常にしない」にします。

❹ 設定が終わったらウインドウを閉じます。



録音

音楽CDからMP3ファイルを作成します。

❶ フォーマット済みID付きスマートメディアをカメラにセットします。

❷ カメラとパソコンを「カードリーダー」接続します（→78ページ）。FinePixViewerが自動起動した場合は、FinePixViewerを終了します。

注意
- 電源スイッチが“AUDIO”側では転送できません。
- カメラを取り外すとき、電源を切るときは、必ず所定の手順を踏んでください。
- カメラとパソコンを接続しているときは、以下の操作は行わないでください。スマートメディアまたはスマートメディア内のデータが破壊されることがあります。カメラをクレードルから取り外す／USBケーブルを抜く／カメラ（電源スイッチ、操作ボタン、レンズカバー）に触れる。
- カメラ内のスマートメディアをパソコンでフォーマットしないでください。撮影できなくなることがあります。

❸「MacMP3 for FinePix」アイコンをダブルクリックします。

☞MacMP3 for FinePixとAudio Downloading Softwareが起動します。



<MacMP3プレイヤー>



「停止」ボタン

「再生」ボタン

「CD取り出し」ボタン

「Audio Downloading Software」（ADS）ボタン

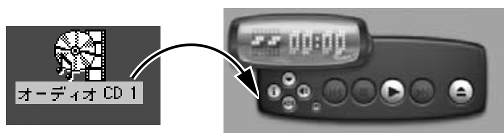
Macintosh

❹ **音楽CDをCD-ROMドライブにセットします。**

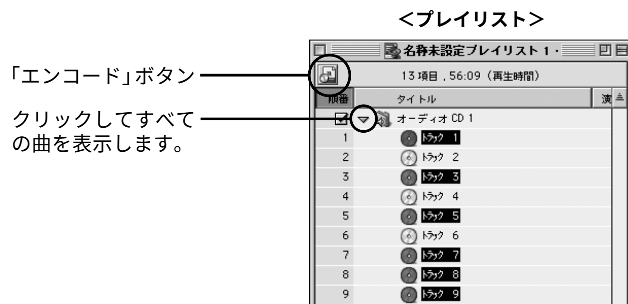
❺ **音楽CDのアイコンをMacMP3プレイヤーにドラッグ&ドロップします。**

☞CDの内容を反映したプレイリストが作成されます。

＊音楽以外のデータを含むCDの場合は、オーディオトラックのアイコンをドラッグ&ドロップしてください。



❻ **MP3ファイルを作成しない曲がある場合は、プレイリスト内でその曲をクリックし、キーボードのDeleteキーを押します。**



❼ **「エンコード」ボタンをクリックすると、MP3ファイルの作成が開始されます。**

☞デスクトップにフォルダが作成され、その中にMP3ファイルが作成されます。

❽ **MP3ファイルの作成がすべて終わると、新規作成されたMP3のフォルダの内容を反映したプレイリストが作成されます。**

❾ **「ファイル」メニューの「別名で保存...」をクリックして、プレイリストを保存します。**

登録について

MacMP3 for FinePix では20曲目以降も続けて録音を行う場合、株式会社アクト・ツーへの登録が必要となります。
ユーザー登録しないで録音を続けることも可能ですが、インターネットでのオンライン登録か、同梱の登録ハガキによる登録を必ず行ってください。
登録方法について詳しくは、「MacMP3 for FinePixフォルダ」にある「MMP3fFP_guide.pdf」をご参照ください。

曲名とアーティスト名の確認　FinePix50iで表示できるようにします。

FinePix50iは音楽を再生する際に、曲名とアーティスト名を表示することができます。
曲名とアーティスト名は、録音時に自動的に設定されますが、録音が終わってから編集することもできます。

＊CDDB（インターネット上のデータベース）で音楽情報を取得できなかった場合は、トラック名（曲名）→トラック1、アーティスト名→Unknownといったように設定されています。

■表示に関する制限
- **半角英数字のみ表示できます。**
- **64文字を超えるとそれ以降の文字は表示されません。**

❶「ファイル」メニューの「プレイリストを開く」をクリックし、プレイリストを開きます。

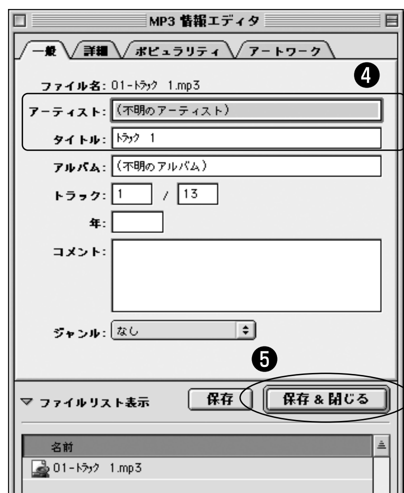
❷ プレイリスト内の修正する曲をクリックします。

❸「ツール」メニューの「MP3情報エディタ」をクリックします。



❹ タイトル（曲名）、アーティスト名を半角の英数字で入力します。

❺ 修正が終わったら、「保存&閉じる」ボタンをクリックします。
＊保存しないと修正は反映されません。



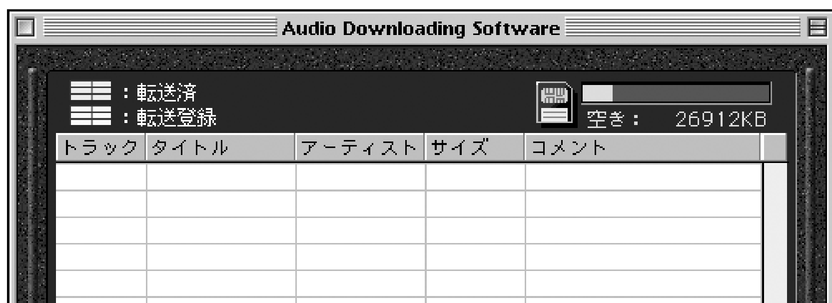
Macintosh

MP3ファイルを転送するには

❶ **Audio Downloading Softwareが起動していることを確認します。起動していない場合は、MacMP3プレイヤーの「ADS」ボタンをクリックして起動します。**



「ADS」ボタン



「メディアの空き容量が足りません」と表示されたら

スマートメディアの空き容量が足りないので、転送できません。以下の方法で対処してください。

別のスマートメディアを使う

- **他の空き容量のあるスマートメディアに転送してください。**
- **より容量の大きなスマートメディアに転送してください。**

転送する容量を減らす

- **表示色が「オレンジ色」の項目を選び、削除します。**
  ＊転送をやめるだけでは、パソコンにある曲は消えません。

スマートメディア内のデータを消去する

- **FinePixViewerを起動し、スマートメディア内の不要な画像を消去します（92ページ参照）。**
- **表示色が「水色」の項目を選び、削除します。**
  ＊スマートメディアにある曲が消えます。

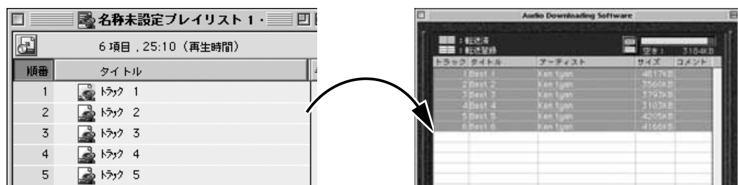
Macintosh

次ページへ

❷ **転送する曲を選びます。**

①「ファイル」メニューの「プレイリストを開く」をクリックし、プレイリストを開きます。

②プレイリストから、転送する曲をAudio Downloading Softwareにドラッグ&ドロップします。



「壊れているか取り扱えないファイルです」と表示されたら

FinePixが取り扱えない形式の音楽ファイルです。「ファイル形式の設定」(→113ページ)を参照して設定を変更し、CDから録音し直してください。

❸ **Audio Downloading Softwareの転送ボタンをクリックします。**

「タイトルとアーティスト名が・・・」と表示されたら

曲名とアーティスト名はFinePixでは表示できませんが、音楽を再生することはできます。FinePixで曲名とアーティスト名を表示したい場合は、曲名とアーティスト名を半角英数字に変更してください(116ページ参照)。

❹ **すべての曲が水色で表示され、転送が終了したことを確認してください。**

Macintosh

カメラの取り外し

❶ **Audio Downloading SoftwareとMacMP3 for FinePixを終了します。**

❷ **クレードルのCHARGE/ACCESSランプ(赤)が点滅していないことを確認します。**

❸ **デスクトップにある「リムーバブルディスク」アイコンを「ゴミ箱」にドラッグ&ドロップします。**

❹ **カメラの電源を切り、取り外します。**

ヒント　カメラで音楽を楽しむ方法については、カメラの使用説明書「オーディオ編」をご参照ください。

これであなたは、音楽をカメラに転送することができるようになりました!!
街へ、山へ、海へ。音楽と一緒にでかけよう。

MacOS Xで使用するには

**録音〜転送という基本的な流れはMac OS 8.6〜9.2と同じです。
ここでは、Apple社の「iTunes」を使用した例をご紹介します。「iTunes」のインストール方法、詳しい使用方法については、Apple社のホームページをご覧ください。**

■ファイル形式の設定

「iTunes」メニューの「環境設定」をクリックし、「読み込み」タブで次のように設定します。

❶「MP3エンコーダ」を選びます。

❷「標準音質(128kbps)」を選びます。



■録音する

❶「Audio CD」をクリックします。

❷ 録音する曲にチェックマークを入れます。

❸「読み込み」ボタンをクリックします。

☞録音された曲は、ライブラリに登録されます。



Macintosh

■アーティスト名と曲名の変更〜転送

❶ カメラとパソコンを「カードリーダー」接続します(→84ページ)。
FinePixViewerが自動起動した場合は、FinePixViewerを終了します。

❷「ライブラリ」をクリックします。

❸ 曲名とアーティスト名を変更します。

❹ 転送する曲をAudio Downloading Softwareへドラッグ&ドロップします。

❺「転送」ボタンをクリックします。

注意 警告表示は、Mac OS 8.6〜9.2と同じものが表示されます。対処方法については、125ページをご参照ください。





Macintosh

アンインストールするには

注意 インストールしたソフトウェアが不要になったり、インストールが正常に行われなかったときのみ行ってください。

8.6~9.2

Mass Storage Driver／PC Camera Driverのアンインストール

❶ **カメラが接続中でないことを確認します。**

❷ **Macintosh HD（起動ボリューム）のシステムフォルダ内の「機能拡張」フォルダを開き、以下の4つのファイルを「ゴミ箱」に入れてください。**
“USB04CB_StorageShim”
“USB04CB_StorageDriver”
“USB04CB_VcShim”
“USB04CB_VcDriver”

❸ **Macintoshを再起動します。**

❹ **「特別」メニューの「ゴミ箱を空に…」をクリックしてください。**

Exif Launcher/FinePixViewer/DP Editor のアンインストール

❶ **FinePixViewerの「設定―Exif Launcher 設定」でExif Launcherを終了したあと、システムフォルダ内の「起動項目」フォルダからExif Launcherのファイルを「ゴミ箱」に入れ、「特別」メニューの「ゴミ箱を空に…」をクリックしてください。**

❷ **FinePixViewer、DP Editorを終了したあと、インストールしたFinePixViewerのフォルダを「ゴミ箱」に入れ、「特別」メニューの「ゴミ箱を空に…」をクリックしてください。**

Audio Downloading Softwareのアンインストール

Audio Downloading Softwareを終了したあと、インストールしたAudio Downloading Softwareのフォルダをゴミ箱に入れ、「ゴミ箱」を空にしてください。

X

FinePixViewerのアンインストール

FinePixViewer、DP Editorを終了したあと、インストールしたFinePixViewerのフォルダを「ゴミ箱」に入れ、「ゴミ箱」を空にしてください。

Audio Downloading Softwareのアンインストール

Audio Downloading Softwareを終了したあと、インストールしたAudio Downloading Softwareのフォルダをゴミ箱に入れ、「ゴミ箱」を空にしてください。

トラブルシューティング

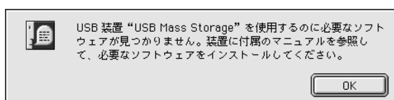
正常に動作せず、トラブルが発生したときにはまず、お使いのパソコンが動作環境にあてはまるか確認してください（→73、81ページ）。
動作環境にあてはまるにもかかわらず動作しない場合は次の表を見て、症状に対応するページを見て対処してください。

分類	症　状	ページ
接続・画像閲覧	カメラをパソコンに接続したとき、“ 必要なソフトウェアが見つかりません ”または“ 必要なドライバが使用できません ”と表示されます。	122
	USB接続したときに、MacOSの「ディスクの初期化」が表示されました。	123
	スマートメディアのアクセスの際、パソコンがハングアップします。	
	カメラをパソコンに接続しても、リムーバブルドライブ・アイコンを表示しません。	
	USBケーブルを取り外したときに警告メッセージが表示されました。	
インターネット	「画像ネットサービス」にログインできません。	124
	「画像ネットサービス」にユーザー登録できません。	
	インターネットメニューが正しく更新できません（ボタンがきれいにならびません）。	
	「画像アップロードモジュールを実行できませんでした。」と表示されました。	
	FinePixViewerのアップロードダイアログ操作中に「メモリ不足エラー。Uploadのメモリ割り当てを増やしてください。」が表示されました。	
オーディオ	Audio Downloading Softwareを起動すると、「ID付きスマートメディアが見つかりません」と表示されます。	125
	「メディアの空き容量が足りません。」と表示されます。	
	転送すると「タイトルとアーティストに・・・」の警告が表示されます。	
	Audio Downloading Softwareで音楽データを登録すると「壊れているか取り扱えないファイルです」の警告が表示されます。	
	カメラで音楽が再生できなくなりました。	
その他	VideoImpressionのキャプチャ画面にライブ画像が表示されません。	126
	カメラが画像ファイルを再生できなくなりました。	
	FinePixViewerが自動的に起動するのを止めたいのですが。	

Macintosh

接続・画像閲覧に関するトラブルシューティング

■カメラをパソコンに接続したとき、“ 必要なソフトウェアが見つかりません ”または“ 必要なドライバが使用できません ”と表示されます。





確認してください	こうしてください
ソフトウェアはインストールされていますか？	コンピュータにソフトウェアをインストールしてください。

■USB接続したときに、MacOSの「ディスクの初期化」が表示されました。

確認してください	こうしてください
スマートメディアはフォーマット済みですか？	カメラを取り外して、カメラでフォーマットしてください。詳しくはカメラの使用説明書をご参照ください。
8.6~9.2 **のみ** **File Exchangeは有効ですか？**	File Exchangeを有効にしてください。詳しくは74ページをご参照ください。

■スマートメディアのアクセスの際、パソコンがハングアップします。

確認してください	こうしてください
ソフトウェアはインストールされていますか？	パソコンにソフトウェアをインストールしてください。

■カメラをパソコンに接続しても、リムーバブルドライブ・アイコンを表示しません。

確認してください	こうしてください
カメラの電源は入っていますか？	カメラの電源を入れてください。
カメラにスマートメディアは挿入してありますか？	カメラにスマートメディアを挿入してください。詳しくはカメラの使用説明書をご参照ください。
カメラのレンズカバーは閉まっていますか？	①所定の手順に従って、カメラの電源を切ります。 ②レンズカバーを閉めます。 ③カメラの電源スイッチをスライドさせて、電源を入れます。
専用USBケーブルはクレードルとパソコン本体に接続されていますか？	専用USBケーブルの一端がクレードルに、もう一端がパソコン本体に接続されているか確認してください。
対応したOSをお使いですか？	Mac OS 8.6〜9.2またはMac OS X（バージョン10.0.4）をお使いください。また、Mac OS XのClassic環境では、正常に動作しません。
8.6~9.2 **のみ** **Mass Storage Driverは有効になっていますか？**	機能拡張マネージャで「USB04CB_Storageshim」「USB04CB_ StorageDriver」を有効に設定して再起動してください。

■USBケーブルを取り外したときに警告メッセージが表示されました。

確認してください	こうしてください
カメラがドライブとしてマウント中にもかかわらずUSBケーブルを取り外しませんでしたか？	この操作により、スマートメディアおよびデータが壊れる可能性があります。USBケーブルを取り外す前に、ドライブを「ゴミ箱」にドラッグ＆ドロップしてください。

Macintosh

インターネットに関するトラブルシューティング

■「画像ネットサービス」にログインできません。

確認してください	こうしてください
インターネット接続できますか？	パソコンの環境をチェックしてください。
「画像ネットサービス」がメンテナンス中ではありませんか？	メンテナンスが終わってからログインしてください。
ユーザー登録は完了していますか？	FinePixViewerのユーザー登録ボタンをクリックして、「画像ネットサービス」にユーザー登録してください（→97、103ページ）。

■「画像ネットサービス」にユーザー登録できません。

確認してください	こうしてください
同じメールアドレスで既に登録していませんか？	同じユーザーIDあるいはメールアドレスで2回登録することはできません。

■インターネットメニューが正しく更新できません（ボタンがきれいにならびません）。

こうしてください
メニューのデータが破損しています。以下の手順でメニューを更新してください。 ①FinePixViewerを終了します。 ②以下の場所にあるメニューデータを削除します。 8.6~9.2 「システムフォルダ」＞「初期設定」にある「FinePixInternetFiles」フォルダ X 「Users」＞「（ユーザー名）」＞「Library」＞「Preferences」にある「FinePixInternetFiles」フォルダ ③FinePixViewerを起動して、「表示」メニューの「メニュー更新」をクリックしてください。

Macintosh

■「画像アップロードモジュールを実行できませんでした。」と表示されました。

8.6~9.2

確認してください	こうしてください
システムのメモリが不足していませんか？	①他の起動中のアプリケーションを終了してください。 ②「コントロールパネル」→「メモリ」で仮想メモリを増やし、パソコンを再起動してください。

■FinePixViewerのアップロードダイアログ操作中に「メモリ不足エラー。Uploadのメモリ割り当てを増やしてください。」が表示されました。

8.6~9.2

こうしてください
以下の手順でメモリ割り当てを増やしてください。 ①「アップロード」ダイアログを閉じ、FinePixViewerをインストールしたフォルダにある「Upload」ファイルを選択します。 ②「ファイル」メニュー →「情報を見る」をクリックすると、「Upload情報」が表示されます。 ③「メモリ必要条件」の「使用サイズ」を増やしてください。

音楽データの転送に関するトラブルシューティング

■Audio Downloading Softwareを起動すると、「ID付きスマートメディアが見つかりません」と表示されます。

確認してください	こうしてください
カメラのリムーバブルアイコンは表示されていますか？	「カメラをパソコンに接続しても、リムーバブルドライブ・アイコンを表示しません」の項目をご参照ください。
カメラにID付スマートメディアは挿入されていますか？	ID付メディアをお使いください。

■「メディアの空き容量が足りません。」と表示されます。

確認してください	こうしてください
スマートメディアの空き容量より、選択したトラックのサイズが大きくなっていませんか？	スマートメディア内の不要なデータを削除してください。

■転送すると「タイトルとアーティストに・・・」の警告が表示されます。

<table>
<tr><th>確認してください</th><th>こうしてください</th></tr>
<tr><td>音楽データのトラック名とアーティストにカナ・漢字・全角の英数字、または半角の特殊記号(%*;<=>[\]^_`{|})が使われていませんか？</td><td>機器でタイトルやアーティスト名を表示させたい場合には、半角の英数字のみ使用してください。</td></tr>
</table>

■Audio Downloading Softwareで音楽データを登録すると「壊れているか取り扱えないファイルです」の警告が表示されます。

確認してください	こうしてください
FinePixが取り扱えるファイル形式ですか？可変ビットレートや、96Kbps未満または128Kbpsを超えるビットレートのファイルは取り扱えません。	FinePixが取り扱える形式で、音楽ＣＤを録音しなおしてください。（MP3オーディオ形式一定ビットレートで、かつ96Kbps,112Kbps,128Kbpsいずれか）
ファイルが壊れていませんか？	

■カメラで音楽が再生できなくなりました。

確認してください	こうしてください
「DSAM」フォルダの中のフォルダの名前やファイル名を変更していませんか？	「DSAM」フォルダ下のフォルダ名やファイル名を元に戻してください。

Macintosh

その他のトラブルシューティング

■VideoImpressionのキャプチャ画面にライブ画像が表示されません。

確認してください	こうしてください
カメラの電源は入っていますか？	カメラの電源を入れてください。
カメラのレンズカバーは開いていますか？	①所定の手順に従って、カメラの電源を切ります。 ②レンズカバーを開きます。 ③カメラの電源スイッチをスライドさせて、電源を入れます。
専用USBケーブルがクレードルとパソコン本体に接続されていますか？	専用USBケーブルの一端がパソコン本体に、もう一端がクレードルに接続されているか確認してください。
対応したOSをお使いですか？	Mac OS 8.6〜9.2でお使いください（Mac OS Xには対応しておりません）。
PC CAMERA Driverは有効になっていますか？	機能拡張マネージャで「USB04CB_VcShim」「USB04CB_VcDriver」を有効に設定して再起動してください。
他の映像入力用機器が選択されていませんか？	「USB PC Camera」を選択してください。映像入力用機器の選択方法はアプリケーションのマニュアルをご参照ください。
他のアプリケーションがライブ画像を表示していませんか？	他のライブ画像を表示しているアプリケーションを終了させてください。
ライブ画像表示中にUSBケーブルを抜いたり、カメラの電源を切ったりしませんでしたか？	①VideoImpressionを終了してパソコンを再起動してください。 ②専用USBケーブルで、クレードルとパソコンを正しく接続します。 ③カメラをクレードルに載せ、レンズカバーを閉じた状態で電源を入れます。

■カメラが画像ファイルを再生できなくなりました。

確認してください	こうしてください
「DCIM」フォルダの中のフォルダの名前やファイル名を変更していませんか？	「DCIM」フォルダの中のフォルダの名前やファイル名をもとに戻してください。
「DCIM」フォルダの中の画像ファイルを上書きしていませんか？	「DCIM」フォルダの中の画像ファイルは上書きしないでください。

■FinePixViewerが自動的に起動するのを止めたいのですが。

こうしてください
以下の2種類の方法でFinePixViewerは自動で起動しなくなります。 ●Exif Launcherの設定を変更する ①FinePixViewerの「設定―Exif Launcher 設定」メニューを選択して、「再起動時にExif Launcherを起動しない」をクリックします。 ②再起動します。 ＊元に戻す場合は、同様の手順で「再起動時にExif Launcherを起動する」にチェックを入れ、再起動します。 ●Exif Launcherを外す ①FinePixViewerの「設定―Exif Launcher 設定」メニューを選択して、「Exif Launcherを直ちに終了する」にチェックを入れます。 ②「システムフォルダ」→「起動項目」→「Exif Launcher」を「ゴミ箱」に入れてください。 ③「特別」メニューの「ゴミ箱を空に…」を選択してください。 ＊元に戻す場合は、ソフトウェアを再インストールしてください。

ご質問用紙

VideoImpression、RealJukebox2 Plus、MacMP3 for FinePixに関するご質問は、裏表紙に記載のお問い合わせ先にお問い合わせください。

・FinePixViewer　・DP Editor　・Exif Launcher
・USB Mass Storage Driver　・USB PC Camera Driver
・RealJukebox Plug-In for FinePix　・Audio Downloading Software

上記ソフトウェアに関するご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までお願い致します。ご質問によっては回答するまでに時間を要する場合もありますので、あらかじめご了承ください。

—— 富士写真フイルム製品Q&Aホームページ ——

http://www.fujifilm.co.jp/market/index4.html

＊お問い合わせフォームからお問い合わせできます。詳しくはホームページをご覧ください。
またアドレスは変更されることがありますのでご了承ください。

FAXでのお問い合わせは、この「ご質問用紙」をA4サイズにコピーして、質問事項および使用環境を詳しくお書きください。ボールペン、サインペンで楷書にてお書きください。

フリガナ お名前					
ご住所	〒				
TEL	(　　　)　　　－		FAX	(　　　)　　　－	
E－mail					
質問	ご記入日	年　　月　　日			
	動作環境	コンピュータ機種名		OSバージョン	
		メモリ容量	MB	ハードディスク容量	GB・MB
		接続機器名		その他	
	内容				

●VideoImpression™に関するお問い合わせは…

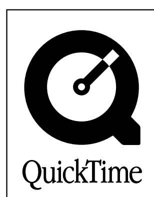
株式会社 エム・ディ・エス
東京都千代田区外神田5-6-16　山下ビル3F
TEL 03-3834-5250　FAX 03-5816-4730
Webサイト：http://www.mds2000.co.jp/arcsoft/
E-mail：support@mds2000.co.jp

●RealJukebox™に関するお問い合わせは…

リアルネットワークス 株式会社
東京都中野区本町1-32-2　ハーモニータワー14F
TEL 03-5302-2311　FAX 03-3320-7400（土日・祝日を除く 10:00〜17:00）
Webサイト：http://www.jp.real.com./rjcentral/
サポートサイト：http://service.jp.real.com/
E-mail：real_support@realnet.co.jp

●MacMP3™に関するお問い合わせは…

株式会社 アクト・ツー
東京都杉並区和泉1-1-14　鈴木ビル3F
TEL 03-3328-8431　FAX 03-3328-8454
Webサイト：http://www.act2.co.jp/
サポートサイト：http://mp3.act2.co.jp/
E-mail：support@act2.co.jp





富士写真フイルム株式会社

●富士フイルム製品の情報は…
FUJIFILM ホームページ　http://www.fujifilm.co.jp

FGS-103109-FG